

投票理由

原発再稼働・新設

賛成

電気は生きていく上でとても大切に欠かす事が出来ないものだと思います。安定した十分な電力の供給が出来ず計画停電等となる問題のニュースをみると原発を全て廃止というのは不安を感じる所もあります。安全性等を十分に確立した上で稼働する事であれば賛成したいです。
1つに依存せず多様性のあるエネルギー源が必要と思うので、その1つとして原発も考えていいのではないかと。ただし今の古い原発は廃止して新しい厳罰を新設し、あとは廃炉すべきである。
コスト、安定供給、環境保全という点で最適な発電と思う
温暖化を防ぐ効果的な手段が他にないこと その代わりに原発事故の起こる可能性があるものには必ず対応を取っておくこと、東電みたいにわかっているのになにもしないというのが一番立ちがわるい
電気代が安くなる
安定した電力供給と脱炭素社会の実現に不可欠ですが、旧炉の安全基準の再検証や廃炉計画の明確化が必須であり、次世代炉については、技術的な信頼性の証明やコストの透明性を求めます。ただ、新たな安全面・環境面・コスト面に優れたエネルギーの発見があればこの限りではありません。
電力不足にならない為
まず福島のような事が起きない安全対策前提が必須。日本の経済と、生活インフラの価格安定、日本周囲の敵対国(C、NK、SK、RU)に対する効果を含めて賛成。新規建設するならば山手線内側他、大都市圏内に建設推進して欲しい。
日本経済にとってエネルギーの確保は必須で、原子力エネルギーは太陽光や風力よりはるかに効率のよいものと考えます。それを、福島第一原発事故がまた起きたらということで反対している人がいますが、中国の東シナ沿岸には、多数の原発が立ち並んで稼働していることをどう考えているのでしょうか。いくら日本の原発をすべて廃炉にしたところで、その中国の原発が福島第一原発事故のようなことを起せば、核廃棄物が偏西風で日本に飛来して、多大な被害を出します。そういう可能性がゼロでない以上、日本の原発再起動を止めても何の意味もありません。しかも、そんなことをすれば、日本の原子力関係の技術が衰退して、それが波及して、中国の原発の危険性を高めるといった懸念も高まるような気がするからです。
既存する原発は再稼働させるが、新規の原発建設には反対です
原油の輸入が出来なくなったから、前の大戦が起きたのであって、自国でエネルギーを作ることが出来る最良の方法だから。廃炉にしたいのなら再稼働を進めて技術者を育てなければならないので、反対派の人達も賛成すべき議案。再生可能エネルギーのせいで、周波数を安定させるために、バッファとして火力による発電をし続けている現状がわかっていないのだろう。
安全性の保証を十分確保する条件付きで賛成 エネルギー源としての安定性が理由
現存する施設は使った方が良く、新規に造る必要は無いと思う。
ベースロード電源として現状では必ず必要である。再生電力は同時に火力発電のバックアップを必要としているため、無駄なエネルギーの消費を加速させている(事実)。太陽光パネルの製造、運搬、設置、廃棄までのコストや排出する二酸化炭素、特に廃棄の際の汚染まで考えると、決してエコではないと断言できる。技術的に向上したものを取り入れ、安全性を更に確実なものにしていけば良い。エコ、環境と騒ぐのであれば、まず無駄遣いをやめるべきだ。
効率的
条件付き賛成ですね。日本の資源を考えるなら、この原子力の技術は残していくべきと思う。反対なのは、絶対

安全とウソをつき利権の為にあちこちに新設するのはどうかと。原子力は、まだまだ未知な所があり、実験段階である。次世代の新エネルギーの開発ができるまで、原発運用は単なるつなぎにすべき。
現在ある原発は耐用年数を超えているものも多く安全性を担保できない。そもそも原発は過酷事故が起きると広範囲に取り返しのつかない影響を及ぼす。
現在休止状態にある原発にミサイルが撃ち込まれることと、動いている原発に撃ち込まれること、さらには処分場に撃ち込まれることによる被害に大差はないからです。つまり半減期を経るには 10 万年かかると言われている燃料棒を使用・未使用にかかわらず所有している現状は、日本が、そして世界が半永久的な危険を内包していることを意味していると思います。であるならば、まずは、論点変わって申し訳ありませんが、目先の気候危機に対して火力よりも有効であると言われている原子力を推進しなければならないと思います。原子力の使用が望ましいものとは思いますが、使用しようとしまいと 10 万年の間恒常的に危険であるのなら、中期的視野に立って考えても良いかなと思ひ、現時点での原発の使用に賛成します。
太陽光や風力などの発電施設が環境に与える影響は無視できないと思う。太陽光は森林の伐採。風力は鳥が衝突するなど生態系への影響。発電量を確保するためには大きな敷地が必要となる。
現在の原発に対する不安がないとは言いきれないが、太陽光や風力も大きな問題を含むから。小型モジュール炉や核融合炉の開発が進むと、原子力のあり方が変わると考える。
新規は反対です。
日本の安定した長期的なエネルギー確保と国の安全保障のために必要。
原発は必要悪、次世代電源実用化までは 使用やもうえない
景気が悪くても人は亡くなります。脱原発は明らかに経済の足を引っぱっております。
カーボンニュートラルの実現が求められていると同時に、データセンターの建設による電力需要増加が予想されているから。この矛盾する状況を解決できるのは原発の利用促進が最も現実的であると考えます。
原発が一番自然にやさしいから。
原発を停止しても、仮に先の様な災害や有事があったとして、停止したら核の被害が無くなるとは思えない。そこにあるかぎり稼働していても停止していても結果は同じだと思う。環境問題にしても火力発電の方がよほどCO2 には悪いと思う。実際問題無駄に資源を浪費して、電力を得るより、原子力からの電力の方がコストに置いて断然経済的である。と、思っています。
安定供給のためにも一定数の原子力発電所は必要であると考えます。
再生エネルギーって言っている人は、電気発電量と効率から調べて欲しい。原発は、核融合原発までの時間稼ぎでいい。電気料金を安くする事が重要。
電力出力が安定しており、発電施設による生態系の破壊も限定的であるため。なお、新規原発建設は核融合発電の実用化までの繋ぎと技術継承程度の規模で考えています。
今後益々増加する電力需要に対応するためには原発と化石燃料の両方が必要だから。
火力に頼るのはエネルギーを他国に依存することになる。再生可能エネルギーを推進するなら、既存のダムに水力発電をつけた方が良い。
資源の乏しい日本の現実と今後電力消費は増加する。安全対策は大前提の上進めていくことがベター
安全を追求しながらも現実的な対応をすべき。
国産エネルギーの割合が 12%前後と低調であり、昨今の不安定な世界情勢の中で、エネルギー源を他国に握られた状況で日本のプレゼンスを発揮するのは困難を極めると考えます。原発に限らず再エネも含め国産エネルギーの割合を向上させる手段には貪欲であるべきだと考えます。

この過程を経なければ今後、今よりクリーンなエネルギー開発につながらないのではないかと思うため。
核技術は今後も必要不可欠だからです。もちろん安全性を高める努力を重ねつつです。
日本国内のエネルギー自給率は年々低下しており、大宗を化石燃料で占めていることで国富の流出が止まっていない。まずは既存の原子力を順次再稼働させ安定的な脱炭素電源であることを浸透させ、新設に移行する
電気は今後どんどん足りなくなる。生活する上で安定的なインフラは不可欠。
エネルギーの国内自給率をあげるべき(国富が流れてしまう)
エネルギー安全保障上、必要不可欠！ 安定的な脱炭素電源として、欠かせない。
資源に乏しい日本には原子力は必要だ。物価高の影響もあり、国民の生活は疲弊している。2度と事故が怒らない様、原子力規制委員会の厳しい基準があるのではないか？基準をクリアできれば、事故は起こり得ない。
安定供給 安価のため
原発ばかりが危ないと言った主張が多いですが、放射能による災害リスクよりもはるかに温暖化や気候変動による災害リスクの方が高く世界的にも多くの人に影響を受けている。日本だけの課題として捉えるのではなく、地球全体の課題として捉え何が重要なのかを議論していく事が必要である。
太陽光パネルのような中国利権かつ自然を破壊する発電方法を取りたくない。また、継続することで日本の技術力が高まる。
全ての原発を直ちに止めたいが、次善の策として賛同する。
経済社会の基盤と、なる電力の安定供給にはあらゆる電源のミックスが必要なため。
今後の電源構成、電気料金を考えた時に必要と判断
エネルギー資源の乏しい日本では原子力を活用して安定した電源を確保すべき。
エネルギー資源の乏しい日本にとって安定したエネルギーであり、電力コストも下がり電気代の引き下げにも繋がる。
地球温暖化対策に必要不可欠のため
多様なエネルギー源の確保は必要であり、原子力はそのエネルギー源のひとつ。なんでもそうだが時間が経てばモノはくたびれる。新しい技術は安全性も向上しており、世代交代をすることでより優れたエネルギー源となるため。
自然任せな発電は出力が安定せず 電力品質に著しい影響を及ぼしており ベース電源調整電源と成り得ないため
世界的に燃料価格が高騰している。有限である資源をバランス良く使う考えが必要であり原発も利用した方が良いと思う。
国民の生活費の中の電気代を、圧倒的に安くすることができると思う。一度失敗した経験が2度と事故を起こさない方法を取れるのでは、と思う。
エネルギーの高騰で物価高騰にも煽りを受けている状況だと思う。安全等が確認できた原子力発電は今は使うべきだと思う
既存の火力発電所も老朽化してきている。風力や水力、太陽光発電などでは到底全ての電力を補えない。原子力発電所を再稼働することにより、燃料費が安くなり電力使用料金の値下げに繋がる。また、原子力発電所での雇用に繋がり、周囲の町も賑わい経済の活性にもなる。原発が建っている場所は、原発があるから成り立ってる町でもある。原発賛成者と反対者で電気料金の差別化を図って欲しいと思います。
電力の、安定供給のため
地球の温暖化が進んでしまう。高い電気料金を、払いたくない。

電力の安定供給と、電気料金の引き下げに非常に有効と思います
電気エネルギー確保と CO2 削減効果が見込めるから。
地球温暖化による異常気象からの自然災害の防止が喫緊の課題。CO2 削減には再稼働は不可欠
現状のエネルギー輸入依存率を考えると、現実的に原発に頼らざる負えないため
国際的な競争と国民の暮らしを考えると電気料金を下げることが急務であるから。
なにかほかに替わるエネルギー元がないと思うので、より良い方が有ればそっちの方が良いと思います。
火力発電では co2 排出量が上昇し、水力発電では自然環境の破壊に繋がり、風力発電では近隣地域への騒音問題などがあるため、比較的環境へ負荷をかけないかつ安定した発電が可能な原発のほうが現在の日本に適している
自然エネルギーは安定性と供給量に疑問が残るため、原子力の研究を深化させて安全性を高める方法を模索しても良いと思う
原発はエネルギー収支比が高いから。原発は日本では原子力事故による放射線被ばく死者を出していないから(誤操作による JCO 臨界事故は作業者の怠慢が原因であり原子力事故に含めてはなりません)。
安全性を確保が条件。地震など災害が起きる前提で、緊急事態の対応を明確化し周知徹底すること
日本は、エネルギー資源が極めて少ないので輸入に頼っている。温暖化対策のためには、石油・液化ガス・石炭の使用量を下げなければならない。原発が有効である
エネルギーに関して日本は多少のデメリットは許容するべき上で、安全な代替も常に探求するべき。
今は小型化した原子力発電が可能で、それなら事故が起こっても、被害を出さずにコントロール出来る。一方で、森林を切り開き、傷んでくると有害物質が土壌汚染、火事になったら消火出来ない、廃棄に大変な費用がかかる、そんなソーラー発電など余計に環境破壊だ。兎に角、再エネは、肝心の電力供給がお天気任せ、風任せなので話にならない。
今日本の技術で簡易原発もあり、CO2削減したいならばそうしていけばいいのであり、環境問題も解消できる、環境問題言って、原発止めろは二枚舌と考える。
原油は輸入して現在電気代が高騰しています。原発再起動もしくは新しい原発を起動する事に関しては安全面を今以上に強化する事により昔みたいな電気代に戻るなら賛成します。
海水温の上昇は火力発電、バイオマス発電でも水温上昇は避けられない。バイオマス発電や火力発電での燃料の輸送コストや CO2 の排出を反対派は無視している。その点、一度核燃料を運び込んでしまえば当分の間は輸送がなくなる為輸送コスト、輸送時の CO2 の排出の点で有利だから。
そもそもこれまでの経緯が原発をやめ太陽光発電等に舵をとろうとした”やらせ”のように思える。おかしな点が多すぎて到底納得できるものではなかった。環境や危険性を考えるなら森を切り開き環境破壊し人も動物も住めなくしている太陽光や風力も同じなはずだ。
現在の科学をもってすれば問題点を全てクリアすることは可能。但し、コストを理由に対策を怠ることは認められない。
二酸化炭素を出さない発電元であることには間違いがないから。福島のような災害リスクもあるがそれに上回るメリットがあると思うから。
●石油に頼らない安定した電力源を確保するには、現状の技術では原子力が最も相応しい。●日本として原子力技術を保有し続けることは安全保障上で必要。核の脅威に対抗するには原子力を知っていないといけない。
再生可能エネルギーは安定しておらず、産業の衰退を招く。利権が絡んでいる。再生可能エネルギーの買取制

度で国民に負担が過大な負担が課される。
再生可能エネルギーなど微々たるものでしかない。それを推進する事に反対はしないが、それだけでは電力をまかなえない。人類には「電気」が必要不可欠！
再生可能エネルギーは電源供給が非常に不安定かつ産廃処理の目処が立っていないため。・太陽光パネルは日中のみ発電し、ゴミや雪などが堆積すると発電自体出来なくなる。また発電効率の落ちた太陽光パネルの産廃処理方法が無く資源再生も出来ないゴミになる。・風力発電は風が無ければただの置物で、発電中は低周波を発生させ、周辺環境や周辺住人に悪影響を及ぼす。また風が強すぎる日には敢えて発電を止めるなどして非効率すぎる。またモーターの劣化が早いため早期の交換が必要である。それらに比べて原発は発電コストが非常に安く、24時間フルで発電が出来て安定的である。産廃処理の方法も決まっている。
原子力は安全ですと嘘を言い続けた人たちが、大津波などほとんど来ないからと経済優先でやってきた人たちの不問に付してきたのは、日本が今も持つ大きな弱みです。ですが、エネルギーが必要でそれを完全に安全な手段で賄うことができないことも事実かと思えます。エネルギーが不足すれば日本は長期的には弱体化し、侵略などの別の危険性が増すと考えます。今の所原発は必要と考えています。
再エネだけでは賄えない。電気料金の値上げも加速すると思ったから。
原発の稼働より有事下において海水注入を含めた安全性の担保が確約できるかに注視したい。福島原発事故は廃炉覚悟で止められなかった東電による人災である。
再生可能エネルギーは天候に左右されやすく、補助的な意味しかなさない。電気のみしか利用できない集合住宅の場合、低価格で電気が供給されなければ住むことができなくなる。ドイツのように再生可能エネルギーでと言いつつ、電気の値段が高騰し、生活が苦しくなる、結局フランスから原子力発電の電気を買っているなど失敗している事例しか見たことない。こと日本は化石燃料含めエネルギーに恵まれていないため原子力に頼るのは仕方がないと考える。どうしてもダメなら発電用のダムをあちこちに建設するくらいしか代案が思いつかない。新規原発は在住している神奈川に建ててもらっても構わない。
現代において必要不可欠なエネルギーであり安価な供給が望ましいから
残念ながら、火力発電は温暖化現象の一因として、むしろ減らす必要がある。その他の発電では環境問題含め、現状、必要電力を賄えない。消去法になるが、原発の選択になる。
安定供給と価格の安定につながると思うから
太陽光・風力などでは現実的でない
国防の観点からも原発の技術は維持していかなければならない。建設数は抑制して中心は最新式(CO2を出さない)の火力発電中心が良い。
他国の資源に頼るエネルギーは安全保障への障害となるので独自のエネルギー源が必要。再生エネルギーは供給が不安定であるので、両方併せて活用が必要。
現在代替えている太陽光発電について、①太陽光発電は日本の気候に合わない ②太陽光発電の廃品はリサイクルできない上にヒ素等の猛毒を有する。③中国が絡んで利権を一部の人が得ている。④自然を破壊して貴重な動植物を損なっている。この点を見て、現段階では代替えエネルギーはリスクが高いと判断。海洋国の強みを活かしたより安全な代替え方法を実用できるまで、当面原発を再稼働して電力の保持に勤めて欲しい。
地球温暖化による自然災害のリスクの方が高いと思う
代替えに何使う？ 分裂炉は賛成ではないが、現状変わりは他に無い。そもそも使うのは原発だけではない。
原子力発電が無ければ、日本国の発展は遅れてしまう。今後の電力需要見通しを踏まえて原子力発電の早期

再稼働を近隣住民の方々のご理解のもと、進めて行くべきと思います。

現存する原子力発電所の再稼働を行わない(化石燃料に頼る)とこで、日々国益が失われているから。海外でも原子力発電所の開発を進めている国は複数あり、安全性と効率性が日々高められている。あるタイミングで、日本も原子力に力を入れようと考え直したときには、競争力が失われている可能性が高くなるから。

SDGsなどは聞こえはいいけど、政府や官僚は、それを利用して、天下り先を作り、定年後の高額給与を確保するためにしている。太陽光発電や風力発電などは使用期限後の廃棄にお金をかけないと、環境破壊に繋がるし、政治家や官僚は、これらを推進することで、企業献金や天下り先での給料の形でキックバックを得るために動いているのだと思う。原発は確かに暴発すると危険だけれど、福島の場合も、企業のトップが専門家や下のものの警告を無視したことで起こったもので、適切に管理していれば、大きな驚異になることは希だと思う。これから益々電気の使用料が増えるのだから、二酸化炭素を排出しない原発はある程度の割合は必要だと考える。

エネルギー不足の早期解消

新基はともかく、安全と確認されたものは稼働させがらな、対策を確実に遂行し新たなる教育体制を、若者に原子化学の全てを教え考察する学ぶ場所を、国が確実に支援する事です！。

反対

反対意見に有るように、原発は事故のリスクが有り、廃棄物処理の問題が解決しておらず、コスト面でも必ずしも安いとは言えないからです。
3.11 の収束さえ未だ出来ず、この先何百年もかかるというのに、再稼働・新設なんてあまりにも愚か
原発の使用は、放射性廃棄物を大量に生産することになる。この廃棄物を安全に保管・処理できない現状では、将来に負の遺産を残すことになる。
核廃棄物の安全な処理方法が確立しない限り原発は将来の人類にとって危険極まりない。地球は限りある資源であり環境である以上、それを破壊することは自殺行為です。今さえ良ければ、という安易な思考は改めるべきです。電気が足りないなら、足りないように生活すれば良いだけ。
国内のどこでも過酷事故につながる地震が起こる可能性があり、日本国内で原発の安全性を確保することは困難。いったん事故が起これば、取り返しのつかないことになる。福島を見ればそれは明らか。デブリの取り出しはできず、仮に取り出せたとしても処分する場所もない。福島のような惨事を2度と起こしてはならない。
災害の多い日本で、原発で発電するのは危険だと思うので反対です。
原発は安全ではないので再稼働に反対します。新規の原発の建設コストは高いからと電気代に組み込まれる可能性がありますし、地震大国の日本で事故が起きた場合、またもや福島の二の舞になりかねません。核のゴミ処理の目安も立たないまま莫大な税金がたぎ込まれていることに憤りを覚えます。
安全ではないから。核のゴミ処理について解決策がないので
放射能健康被害のため
現存の原発をすべて廃炉にし安全性の高い出力10万キロ以下の超小型原子炉を今後の新規建設としてであれば原発使用は賛成だが、現在の大型原発の稼働は安全性が保てず、使用済み廃棄物処理も目途がたたないため反対します。
原発は、その入り口(燃料となるウラン採掘時から精製過程)、発電、発電後の核ゴミ処理のどの過程をとっても環境汚染、環境破壊、経済活動の不均衡、地域社会の崩壊、人権侵害をもたらしている。
そもそも電気は足りている。出力抑制しているほどだ。そしてこれからも。AIが普及して電力が足りなくなるのもプロパガンダとみている。政府がやたらと騒ぐ時はその逆が正解としている。
人間は神様ではない。「福島と同じことは起こり得ない」というのは、東日本大震災以上の災害が起こり得ない、人的ミスが起こり得ないという、まさに、人間のおごりと言える。現に、福島第一原発事故で、誰かが何かしらの責任をとったのか？事故によって発生した汚染水を「処理した」と言って、海に投棄して、東京よりも20倍もの放射線の「我慢量」を押し付け、ふるさとの郷土愛を利用して放射線管理区域並みとなった福島に、人々を「棄てて」いるではないか。この現実を見てほしい。断言してもいい。こんな杜撰で、責任回避思考で、隠蔽体質で、カネに汚い、クソみたいな政府・御用学者・官僚・そして電力会社ではもう一度事故は起こる。まして、新設？能登の復興もままならない程の労働人口の減少で、何十年のコストをかけて、この設置型核爆弾を建設するつもりなのか？冗談もいい加減にしてほしい。再生可能エネルギーと省エネで、循環型の社会を作ることが、これからの社会の在り方であると思ふ。
地震が頻発に起きる国には原発は無理、ゴミの捨て場も作れていない。
建設時から電気料金に上乗せする RAB 方式をとる原発はコスト安ではない。不具合があってもすぐに止めて修理して使うことが放射線のせいで非常に困難。福島の事故後の保障は10年で打切られた。核のゴミをどうするかが未解決。福島原発事故後全原発が止まったが電力が足りないことはなかった。原発に関して電力会社、

国の言う事に嘘が多すぎる。まだまだ反対理由はあり際限ないので反対します。
放射能と人類は共存出来ない。核廃棄物など何万年も管理出来ない。
原発は負の遺産だから。
最終処分場等の問題を、解決出来ていないのだから、原発は止めるべきです。
原発のメリットは重大インシデントが一発起こるだけで帳消しにされる。現在の生命だけが脅かされるだけでなく未来の生命まで危うい。
地震大国日本に原発は現実的ではない。
災害やテロに対する抗たん性が低い。建設、最終処分方法も確立されていないため
最終処分が不可能。福島の新増設も不可能なのはチェルノブイリを見れば明らか。
どこで大きな地震が起きてもおかしくないから
我が国は地震大国であり、核のゴミを安全に廃棄する事もできないし、福島第一原発廃炉も未だ終わっていない。
原発は金がかかりすぎる。福島の事故を見れば地震大国の日本で設置するには危険すぎるのは明らか。次世代への負債でしかない。
地震国の日本においては、安全な原子力発電できる場所がないと考えます。核廃棄物の処分も安定的な処分場所もないのだと思います。
れいわ支持者として新規建設！再稼働には反対の立場です。東日本大震災での原発事故では何百年レベルの事故内容でリスクが大きい上にこれから巨大地震が予告される中での維持などあり得ません。
地震大国日本において推進者が責任を取らない中で、原発の再稼働をして事故が起きたらどうするのか
再生可能エネルギーについての可能性を感じるべきです。
稼働中の事故等の危険だけでなく、数十年以上残る廃棄物の危険もあるものを、なぜさらに作らなければならないのか。火山国日本では地熱発電の開発にもっと力を入れるべきではないだろうか。
人口が減る中で地震大国日本は変換器に来ている
放射性廃棄物の処理が確立していないから。
放射性物質や核エネルギーを、完璧に制御することができないため。
使用済み核燃料の再利用はすでに破綻している。それどころか「核のゴミ」の処理すら決まっていない。処理方法が確立され安全であることが確認できてから「再稼働」でも遅すぎはない。更に言うなら 2011 年のような「事故」が起きて安全が担保されなければならない。「安全神話」はあくまでも「神話」の世界。福島の事故も10年経てば忘れていいのか？未だにデブリの取り出しさえおぼつかない。完全に取り出し終えたなら検証もできよう。それから原発はどうあるべきかを考え再稼働か否かを決めても遅くない。
地震大国である日本で、東日本大震災で起こったような原発事故が再び起きないという保証は無い。また、ウクライナ侵攻で原発が攻撃されたように、他国から攻撃対象になる可能性もあり、そうなった場合の被害が甚大であるため、反対します。
原発は、結局人がコントロールできない。廃棄物も半永久的に地球に存在し続け、未来の人類を苦しめることになる。
人は必ず死ぬという前提に立って考えた場合、放射能で死にたくないから。東海村 JCO 臨界事故の教訓。福島原発事故の教訓。初期コストが膨大過ぎる。イニシャルコストをランニングで回収できるイメージが全く持てない。原発は百害あって一利なし。

人類には、コントロール不可能なエネルギー源。即時的かつ長期的破滅へと。
プレートがせめぎあっている地震頻発の地に原発はあり得ない
安全性を欠き、国民の生命と財産を棄損し失わせる原発は廃止する他ない。東日本大震災をお忘れですか？
地震の多い国での原発は危険である。有事の際に攻撃されたら大変な事になる。再稼働には原発利権が絡んでいて、再生可能エネルギーの開発が進まない。
古いものの耐久年数を伸ばし、子どもたちに負の遺産を残すことは、望ましくない
低コストでもないし核爆弾になりうる施設 時代の変化でコントロールできる人もお金もない
反対理由文書の3.4.7につきます。
福島原発の事故後も、管理体制に全く信用ができない。討論会でも人為ミスであって原発が危険じゃないという発言があったが、あの程度のミスも回避できないような人たちを信用することはできないから。
原発推進=思考停止
事故のリスク、避難経路確保の難しさ、高レベル放射性廃棄物処理方法が確立していないこと、どれをとっても原発稼働は現実的ではない。
再稼働については、部品の耐用年数を超えているので、いつ事故が起きるのか誰にもわからない状態ではないのか？CO2を出さない、天候に左右されない安定エネルギーだからという利点のみで判断するのではなく、事故が起きた時や最終処分の方針に問題はないのか、総合的に見る必要があると考える。それでも原発エネルギーにこだわるというなら、消費電力量が多い首都のど真ん中に建設することを是非考慮して欲しい。
現存する原発構成部品が確実に劣化していて危険。戦争になれば第一攻撃拠点になり安全確保は不可能。
安全性が確認されていない。子どもたちに残したくない。
危険
原発の再稼働と新規の原発建設は同時に進めるべきではないと思うから。新規の原発建設は既存の原発が全て安全基準を満たし、再稼働してからのほうが良いと思うから。
原発以外で投資すべき
原発は利権にまみれたものでしかない。
福島原発の廃炉作業について、収束の目処がたっていない
素人なので上手に説明出来ませんが、原発を稼働すると使用済みの核燃料の保管や処理が必須条件です。併せて考えなければいけません。今の段階で六ヶ所村にある使用済み核燃料はどうするのか？誰が責任取って処理するか？明確に決まっていないですね？安全面や生命の確保も示されていないです。こんな現状で賛成致しかねます。
ウラン採掘の生産過程から廃炉に至るまで被曝するから。特に使用済み核燃料は生物細胞の破壊力が凄いから。
原発は危険だから。
・核燃料サイクルが破綻している ・建設から廃棄までコストが高すぎる ・使用済み燃料の処分・方法方法が確立されていない
人類の科学技術でコントロールできず、シビアアクシデントが起きた場合の影響の広範性・長期性・生命や健康や自然環境に与える悪影響を鑑みて。さらには事故時・事故後の対応の法整備すらできておらず、逸脱した行政裁量権の行使を放置している。それは、環境問題ならびに憲法・国際人権法上の人権課題にも直結している。
原子力事故発生可能性は自然災害以外にも国際安全保障上の突発的事象、核燃料精製から廃炉に至るまで、

<p>平時から放射性廃棄物を排出するのが前提で必ず、被爆する存在を産みます。稼働しなくても手に負えない放射性廃棄物の拡散が避けられず、核のゴミの総量管理をする責任は相変わらず次世代に押し付けることとなります。廃棄物管理をだらしなくすれば、それはまた環境破壊につながるでしょう。原子力の温存に三背う摩る理由が探せません。もはや、人口減少が予見される日本国内で電力にばかり依存しても、経済的には座礁資産になり得る発電設備全般を抑制的に設置、稼働すべきときに、熱排出量をコントロールできない原子力発電は、特に調整不可能なので、ただちに廃止すべきだと思います。</p>
<p>安全性に納得できないから。</p>
<p>危険</p>
<p>総コストは原発の方が高い。核廃棄物処理と自然エネルギーの安定利用を比較し科学的に早期に解決できそうなのは自然エネルギー。核の安全性に何度裏切られれば気がつくのか。</p>
<p>最終処理問題が解決していないから</p>
<p>事故が起きた時にとっても危険で収束不可能である。福島第一原発も収束の見通しは立っていない。事故が起きた時の避難計画が杜撰である。逃げられない人もいるだろうし、逃げても支援する体制が整っていない。使用済み燃料を保管する土地が汚染される。再利用は不可能である。将来どうするかははっきりした計画が立てられていない。</p>
<p>原発が「クリーン、安全、安価」という自民党の宣伝は全くの虚偽。電力会社は過酷事故を起こしても一定の負担しか義務がありません。ほとんどの費用が国民の税金、電気料金に加算され続けます。安価なのはランニングコストだけ。日本の原発施設は核爆弾を海岸沿いに並べているのと全く同じ。国民をを殺し世界を滅亡させてしまいます。ウラン採掘に関わる人達、精製作業に関わる人達の日常的な被曝は人権侵害であり、「ビジネスと人権」においても許されてはいけないと思います。</p>
<p>地震津波大国の日本では、原発は安全面でもコスト面でも非現実的。国土が狭く大地震が多い日本では、安全な核廃棄物処理場を作る事はできない。核燃料サイクルにより核兵器の原料をつくり続けたいのかもしれないが、日本で核実験を行えるは場所はないので意味がない。</p>
<p>事故対応不可 廃炉処理不可</p>
<p>核燃料廃棄物の処理が確立されておらず廃棄物の汚染が起きる可能性がある</p>
<p>安全と言われるが、水銀を飲み薬として使っていたのを思い起こすべきだ。</p>
<p>高濃度廃棄物の処理方法もめどが立たないのに、これ以上量を増やしてどうするのか、と思う。</p>
<p>核廃棄物の処理までのコストを考えれば費用は膨大になる。</p>
<p>原発稼働のリスクが、事故・国防の両面から高過ぎる。福島の事を忘れてはいけません。電力は、火力発電だけで賄えます。二酸化炭素の問題には疑義を呈します。</p>
<p>地震大国であるこの国で、原発は危険すぎる。使用済み核燃料の処分場もない。利権体質、隠蔽体質。ふくいちの廃炉すらすすんでいない。</p>
<p>また福島のような心配がある。事故の場合の補償や処理、核廃棄物の最終処分などを考えると決してコストは安くない。</p>
<p>危険</p>
<p>現在稼働している物で十分電力は賄えており、徐々に日本の再生可能エネルギーでの発電量は増えてきているため。徐々に古い原発を止めていっても、再生可能エネルギーへの投資を怠らなければ、原発を新設するほど電力に困ることはないと考えます。</p>
<p>地方の行政の代表などが経済を持ち直すために原発や原発のゴミを受け入れることがある。これによって地方</p>

に分断が生まれる。原発のある地域で生まれ育った私からすると、決して都市には作られない原発が地元建てられたことに対する不快感がずっと国に対してある。
3.11 の教訓を生きることが大切です。私たちが共に生きる上で、大きなリスクを背負わない選択をしていくことです。
福島原発事故の事を日本国民は忘れてはいけないと思う。偶然が良いほうに重なって、東日本崩壊は免れた。しかし今も被災者は苦しんでいる。原発の経営者、行政、原子力規制委員の誰ひとり責任を問われていない。第二次世界大戦の敗戦の時と全く変わらない日本の無責任体制だ。誰が何と言おうと原発は地球を滅亡させる。安くはないし、重大事故の可能性はなくなる。なぜならば、嘘ばかりの稼働側の姿勢
危険
日本で原発を稼働させることはリスクが多いと思います。地震も多いです。向いていないと思います。海洋国家なので、自然エネルギーの研究などに原発に使う国家予算をつぎ込めば、自然エネルギー最先端の国になるチャンスもあったはず。3・11の時にそれをやらない政府は利権があるのだろうなと思います。
有事に日本に住めなくなる。国や電力会社は責任を取らない。
核のゴミの処理ができていない。
大規模な災害等で甚大な被害がでる恐れがあるため。
地震の多い日本において原子力発電所は必要無いと思う。
原発はトータルで考えればコストが高く、処分方法も決まらず、戦争の危機を煽るくせに、原発の危険性には触れようとしない。原発で金儲けをしたい人達が、ひたすら進める政策には全く賛同出来ない。
核のゴミ問題は解決していません。事故のリスク、対策も不明確なままです。
原発最終処分費用も織り込めば、トータルコストは高くなる。再生エネルギー発電コストは年々、低下している。原発を攻撃されると放射能汚染は防ぎようがない、肩や再生エネルギー発電所は分散しており、復旧が早い。
核のごみ問題も解決されず、万が一の場合の避難計画もずさん。そもそも、地震大国において原発を稼働させること自体、狂気の沙汰。
理論以前に“生き物感覚”として原発を忌避する。ヒトはヒトの分を超え、傲慢になってはいまいか。人類の飽くなき欲はとどまるどころを知らず、原発に手を出した。欲故に技術は進歩するが、欲故に破滅のリスクも負う。過去に「原発被爆労働者訴訟」に関与し、平時の原発定期点検でも被爆することを知った。人(下請け労働者)の健康を害する原発のエネルギーを使う気にはなれない。核廃棄物処理も確立せぬまま将来世代にツケ回しするのは無責任の極みだ。福島事故に学ぶ諸外国と当事国の原発返りの差は、倫理無き日本政府と業界の関係があるとすれば一層受け容れ難い。(その他の理由は「反対派」の意見とほぼ同じ)
私も、福島原発事故後の状況を何年にも渡って、見て来ました。事故を怖がっていたら、それこそ車も 100%安全ではないけど、廃止するという話にはなっていないとおっしゃっていた方がいましたが、事故が起こった場合の被害の大きさと何年、それこそ、福島原発事故が起こってから 14 年経過する状況でも、事故前の状況に戻っていません。だから、私は反対です。
・再稼働したとてそう長く使えない(なし崩しでルールを変えればその限りにあらずとは言えるが) ・地盤の条件等に地元合意まで加味すれば原子炉自体や処分施設の適地が国内に存在するか疑問 ・ウラン鉱として輸入頼りの為自給とはいえない
原子力は今も人類には手に負えないため
原子発電に伴うウランの採掘から始まって、発電によって生じる放射性廃棄物の管理等、放射性物質の管理は現在の人間の技術では不可能だと思います。特に、地震大国である日本では、放射性廃棄物の貯蔵、管理のり

スクは回避できないと思います。
地震の多い日本に原発は危険。廃棄処分が簡単に出来ない。原発に従事している人達の安全が完全に守れない。
原発の燃えカスを処理する能力は人類にはない。今儲かれば良い後は野となれ山となれは許せない。
放射能の危険性、次世代の大きな影響など 色々考えたら必要では無い 再生エネルギーも色々あるので、そちらを重要視すれば良い
原発を動かすことで次世代への負の遺産となる核のゴミを生み出し、一旦事故が起きると、取り返しのつかない大惨事となることを私たちは福島第一原発事故で学んでいます。電気を作るためにそのような危険物を使用することに反対です。
原発は人間が作り出した最悪のもの。全て廃棄すべき。
原発に関連する組織が信用できないから
将来世代に原発リスクを背負わせることはできない。福島教訓を忘れてはいけない。
人々を危険な目にあわせてまで推進することではない。
・やらない理由だらけ ・利権の巢窟を排除 ・地球を汚さない
理由は星の数ほどあるが、何より強く思うのは放射性廃棄物の処理方法が確立していない中で、次の世代に先送りする形で、見切り発車で推進されているのは本当に納得がいかない。あれだけの事故を起こしながら何事もなかったかのように原発推進にかじを切る現政権の方針は決して許すことはできない。
放射性廃棄物の最終処分地が日本には存在しないからです。。日本の国土は地質学的に活動の活発な地域で、ユーラシア大陸にみられる何万年も活動しない安定した強固な岩盤の所とは違います。ですから、日本の国土に原発を作る事自体間違っています。あと一万年分くらい科学技術を進歩させなければ、原発の技術的な諸問題は解決しないと思います。
原発事故の被害を受けても国や東電が決めた地域のみしか補償もされず、生活を台無しにされても我慢するしかなく大切な子どもの健康や命を守ることが日本の政策では難しいため。
大きさに関係なく、核のゴミは出ます。それを処理する能力がありません。
福島の事故。政府はコントロールできていない。もんじゅの事業成果の説明もない。今のこの国は、嘘だらけ安全対策が不透明であるから。
日本は地震が多く、リスクが大きすぎるため。
原発再稼働、新增設賛成の方の意見は、全く現実に即していません。原発はもう終わった技術で、今はそれをどう終わらせるかを議論する段階です。
原子力(核)と人間は絶対に共存できないと思います。
原子力の化学信仰は、後世に多大な負の遺産を残すことになる。使用済み核燃料の処分も見出させていないにも関わらず、便利だと過信して、その誤った恩恵を享受することは、余りにも近視眼的な判断である。
上記に挙げられた全ての理由は合理的なものだと思う。
地震など自然災害に対応できないと考えます。
地震大国に於いて危険すぎる
一つのシステムだけではない原発に多くの人が携わる。一つのシステムに一つの専門分野なら確実に安全が担保されるかもしれない。でも、複雑なシステムに大勢の人が携わっているのであれば、事故だってその分起きる確率は高いといえるのでは。よって安全なんてあり得ない。反対。

日本は地震大国、こんな国で原発稼働は無理。福島第一の事故の反省をすべき
原発の廃炉が困難であり、放射性廃棄物の処理さえできない。福一のような事故は今後も起きる可能性が高い。日本国土を破壊することになりかねず、目先の利益のためにこんな危険を冒すことはしてはならない。
原発依存から抜け出せなくなる
3.11 を経験しているにも拘らず原発再稼働等有りえません。
今までの原発の事故から学ぶべきだ。
危険が大きい。ゴミ問題が解決していないし解決するはずもない。
エネルギー政策は食糧自給率も影響を与えるから
福島のようなことを二度と起こしてはならない
核のごみ処分方法も確立されておらず、稼働すればするほど将来に負の遺産を残す原発への依存は極力減らすべき
原発施設周辺住民への影響や、災害時の回復困難さが甚大すぎる。賛成派の主張のすべてが事実であるかどうか不明。
日本は地震頻発地域であり、いくら調査して評価対策しても、人智を超える災害は起こり得る。原子力は、稼働、事後処理、事故すべてに渡り安全な技術は確立していない。これ以上、危険を積み重ねることはできない。
・南海トラフや首都直下地震に耐えられる原発はないから。・コストが安いというのはウソだから。・福島の事故後、国や東電の被災者への対応が無責任極まりなく、原子力政策に大いに不信感を抱いている。
日本のような地震大国での原発は事故を起こす可能性が高く、しかも維持するための費用が高いから
福島原発の処理が出来ないのに、今の政府に原発の再稼働や新規を認められない。福島原発の後始末をしてからにしてほしい。原発はコントロール出来ないのは、先ほどに福島原発事故で、確認済みなのに。今、賛成するというのなら、なぜ、原発事故の後すぐに名前を出して意見を言わなかった(専門家となのる人たち)
原発のゴミは処理できない今は原発再稼働や新設は考えるべきじゃないです
事故が起きた時の代償が大きい為。
核廃棄物を無害化出来ない事と地下埋設処理など信用出来ない、またプルトニウムなど核兵器に転用可能な核廃棄物が出来てしまうなど以ての外だから断固反対である！
古くなってきていて、再稼働は危険。また、新たに原発を作るにはコストや時間がかかる。
これだけ活断層の多い日本で原発を置くこと自体が無謀で東日本大震災の前から危惧していた。実際に多くの人が計り知れない害を被ったし、首の皮1枚繋がって日本が完全に終わらなかつたのは運が良かっただけ。まだ廃炉の見通しさえつかず、これから産まれて来る赤ちゃんに危険な廃炉作業をやらせる事を、政府はどう思っているのか。原発はトイレの無いマンションのようなもの。安全性を高め～、などの考えがそもそも噴飯もの。原発に関して安全性、など甘い言葉は許されない。絶対安全、でなければならず、しかも絶対安全はあり得ないのが原発。
地震国、日本にはいらぬ
東日本大震災の時の惨状を思い起こすまでもなくあの様なことは2度とあってはならない。
人間の経済活動によって排出される二酸化炭素が温暖化の原因とは思わない。そのため、火力発電をどんどん使えばよい。地震・災害大国の日本は原発事故のリスクが高い。
原発の恐ろしさはよくわかります。これ以増やすなんてとんでもありません。人口も減ってます。
核との共存はあり得ないから。

日本が地震大国だからです。それに無駄な電気使いすぎだと思います
核のゴミ問題が先送りのまま
いまだに原発建設なんて、とんでもない！
廃棄物の処理方法が全く未解決である、ただ、その一点だけでも反対に値すると思うから。
事故の際の影響の大きさ。
事故時の負荷が大きすぎる。
廃棄物の処理方が確立されていない。
原子力の研究は廃炉する事で研究は続けられる。今の原発技術、コンクリートの寿命を考慮するとあまりにも危険である
発電機能を失った原発は負の遺産でしかない。そうした禍根を未来に残してはいけない。
核燃料サイクルは破綻しており、人類や地球にとって自然を活用した再生可能エネルギーが最も大事である。核のゴミで地球を汚すのはやめてほしい。
安全ではない。コストが高い。
原発は、事故を起こさなくても、ウランを採掘して精製する過程において既に持続可能ではなく、地球環境に多大な負荷を及ぼし続けています。事故になれば我々が経験した通りです。即刻全てを停止して廃炉作業に専念すべきです。
未来に不安な要素を増やしてはいけない
原発は低コストというのは、真っ赤な嘘だから。
政府、電力会社が信用できない。地震には対応できると思えない
現存するものは、すでに耐用年数がきていると思う。新設には莫大な費用がかかるうえに、地震の多い日本で安全性も担保されないと思う。
核廃棄物をこれ以上増やさないため
原発が 安いというのは完全にまやかし。とにかく廃棄物の問題も片づけれない時に 賛成はあり得ません。
福島原発の現状を見ても分かるように、「想定外」の事故・事件が発生した時に対処のしようがない。あまりにもリスクが大きすぎる。誰もコントロールできず、いつまでも解決方法が見つからない原発事故の責任を取る人はいないし、そもそも責任を取れるようなものではない。それでも推進しようというのは狂気の沙汰としか思えない。
原子力発電所は一度過酷事故が起こると、取り返しがつかない結果を招く。人間は元に戻す技術を持っていない。原発から出る原発ゴミの処分を自国ですることができない。危険すぎる発電方法なのでできるだけ早く原発をなくすことが必要。
原発に完全な安全策などありえません。一度事故が起きると放射性物質の影響が長期間続きます。物理学的半減期はセシウム 137 で 30 年、プルトニウム 239 に至っては 24,000 年というとてつもない時間です。後世にこのような負の遺産を残してはいけないと考えます。
福島の事故を経験してもなお、続けるということのクレージーさよ…
福島の事故をわすれたのですか？人間にはコントロールできない物を稼働させてはいけない。
放射能を無毒化する方法を人類はもっていないから。アニメ「宇宙戦艦ヤマト」がなぜ、イスカandalまで行って「放射能除去装置」を確保しようとしたのか？ ワープやら波動砲やらの技術があり、大和を復活させられる時代であっても、彼らは放射能で汚染された地球を救えないと言う設定は、松本零士の妄想ではないだろう。

原発の利点と言われていた事は、全て嘘であったことが明白になっている。巨大地震多発地域で、原発を稼働させるなど狂気の沙汰である。
老朽化しない、事故は起きないは、神話。
自然を壊し過ぎているから 日本は江戸時代までは何一つ生き物を絶滅させていない素晴らしい国だったと聞きます 自然と共存出来る、何者の命も大切であるという考えのもと暮らしてきたそうです 人間の都合ばかりで自然破壊をする事は結局自分たちの首をしめます 次世代に豊かな自然を残す事は今を生きる私たちの使命だと考えます 余分なエネルギーを使わない 足るを知る もう自分勝手な文明は終わらせたいです
核の廃棄問題が未だ解決していない中での原発稼働はありえないと思います
安全に管理出来る技術力が無いから。
核廃棄物の処理方法が決まっていない 稼働させればどんどんたまるばかり
住まいは埼玉県蓮田市ですが、出身は南相馬市です。家族、親族、親友たちが避難を余儀なくされた以上の理由はありません。
福島原発の大事故を忘れてはいけません。
原発の設計時の耐用年数は 40 年とされており、それを超える運転など無責任すぎる。設計者はすべての部品に対してその基準に沿うように設計しており、40 年を超える運転を想定していない。八潮市の下水道管のように耐用年数に満たない場合でも壊れることはあり得る。原発の場合、被害は下水道の比ではない。また、安全保障を声高に防衛費増ばかり語る政治家はいるが、原発を標的にされればひとたまりもない。一か所の破壊で国土の半分に人が住めなくなる。そんな責任、誰にも取れないはずだ。さらに、廃棄物処理方法も決定しておらず、安定化までに必要な 10 万年保存に適する場所は日本にはないと地質学者が言っており、新規建設にも反対です。
東日本大震災を教訓にし数を減らす方向に進むべきだと考えます
今の技術で制御できないものを推進する事はしてはいけない
原発は一旦事故が起これば甚大な被害が出る。発電効率が悪く、それだけ廃熱が多い。容量制御ができない。LCCO2 は大きい。
原発は事故を起こす危険性を常に持っている。事故が起きたら、第二のフクシマが生まれる。
爆発したら元も子もない。
地震のリスク対策、核のゴミ問題が解決されていない。
放射性物質は現在の生物生態系には共存できない
被爆国の日本で今更何を！
万が一、事故が起こった場合の深刻な影響が顕著だから
原発の本当の理由が違ってるから
地震大国に原発はいらない。核兵器を抱いて寝ているようなものだ。防衛費を削って廃炉を推進するのが正しい日本の道。
原発を使わないために、何をすべきかを討論したほうがいいと思います
原発リスクの社会的費用は天文学的に大き過ぎる。
災害、事故に対する危険性、リスクが大き過ぎる。福島の場合を見てもわかるように 完全に元の環境に戻るのが不可能なうえに放射性廃棄物は溜まり続け、その解決方法もないのに進めるのは無責任。CO2 削減以上の環境破壊。

賛成の方が言っていたように人間は神ではなくヒューマンエラーを起こす存在です。原発で起きる事故は、あまりに被害が大きすぎます。稼働原発が増えれば必然的にヒューマンエラーの起きる可能性も高まります。それに加え日本という立地(火山列島)、国際的緊張の高まりを加えるとまともな人間なら即刻、原発建設は止めるべきです。
原発は地震多発する日本日本には危険。再エネを推進すべき。
安全性及び汚染に対するコストが膨大である。
地震多発国では危険。使用済み廃棄物や廃炉の問題もある。
地球の循環から外れる核廃棄物が延々と生み出されることを考えると反対一択。賛成する人は目先のことしか考えていないとしか思えない。本当に地球の環境を考えるなら、反対しかないとと思う。
原子力と人は共存できない
14年前を忘れない。人間で制御出来ない物は、いらぬ。
原発の危険性を考えると、原発依存はできる限り減らしていくべきだ。
福島原発事故での教訓から、安全が担保される技術や設備の確立がまだ無い段階で有り、不確実性を残したままの建設は無謀です。
福島原発事故で、原発が人間に扱えるものではなく、ひとたび事故が起これば、長期に渡って放射性物質の取扱が課題になることが証明された。
核廃棄物の最終処理方法も決まっておらず、原子力発電の総コストを計算さえできていないのに、安いと言いつつ賛成派の頭は空っぽか？ 原子力発電は性質上、原子炉の冷却水でそのままタービンを回すことはできず、2次冷却水で発電するため、熱から電気への転換効率が低い過ぎる、極めて原始的な発電方法に過ぎない。このため、仮にCO2の排出が少ない(原料生産段階でのCO2の排泄を考えないとして)と仮定しても無駄な大量の熱によって直接、地球を暖めている。福一の事故では、本来の原子力発電所の安全設備が全て機能不全に陥って、唯一、海水を直接、原子炉にかけるという極めて幼稚な方法で最悪の事態を防げたのであり、世界一の安全基準だと胸をはる政府や原子力ムラは、単なるお題目だけ言うのではなく、きっちり、数字で安全の根拠を示す必要がある。(勿論、詳しい説明をすれば、論理破綻していることがバレるだけだが。) 比較的大きな地震が発生する度に、原発は緊急停止し、安全性が確認できるまで再稼働しないから、ベースロード電源になるとはとて言えない。
有事になった際の攻撃目標になるため、国防の観点から反対、段階的な廃炉を目指してほしいです。
原発はコントロール出来ない 自身の多いいわが国に設置は無理だと思えます
事故が起こった時の被害が大きすぎる。事故や被害の責任を誰も取らなそう。
現在の原発は危険なので全て廃止する。その後新規のより安全なものに移行する。
再稼働は賛成、新設は反対です。
地震が多発する島国である日本に原発を作ることの恐ろしさは、すでに充分知っている。もう原発はいらぬ。核廃棄物の処理についても、単純に後世の人々に先送りしているだけである。原発以外の方策を模索すべきだと考える。
反対側の意見として書かれていることと完全に一致した理由です
使用済み核燃料の冷却期間の問題とその処分場すらない事
南海トラフなどの巨大地震で甚大な被害が予想される。戦争で標的になる。原発は安価だは嘘で、事故になった場合の莫大な復興費用や賠償費用が計算されていない。ゴミの処分方法もわからない。

<p>原発は後始末の方法が無い上に日本のような地震が頻発する国では過酷事故の危険性と隣り合わせでの生活を余儀なくされ、安全な国民生活と両立しないエネルギー源です。到底許容はできるエネルギー源ではありません。</p>
<p>事故が起きたときに事故を収束させる手立てがないから。</p>
<p>事故の際のリスク管理の信頼度が全くありません。</p>
<p>原発は危険すぎる。総合的に見れば安くない。再生可能エネルギーへの投資の邪魔になる。</p>
<p>使用済み核燃料の処分方法が未定で溜まっている中で、さらにこれ以上増やすことになるので、反対です。また、原子力発電所の安全性にも疑問があります。特に建設時につ決めていた耐用年数を超えて使用することは、使用してる部品の劣化により、重大な事故を発生させることになるからです。</p>
<p>原発なんてとんでもない</p>
<p>反対が 当たり前では！ これが理由</p>
<p>被害が起こった時、誰にも責任が取れないから</p>
<p>日本の様な地震の多い国でしかもすでに東日本大震災でどうなるか証明されてる、東南海地震はデマ、地震が来るから国土強靱化と、こんな良い位な国に原発等 賛成出来る訳が無い。高性能火力発電で世界に外交で了解を得る事が一番良いと思う。</p>
<p>放射性廃棄物の問題が解決していない</p>
<p>弱者を踏み台にしたシステムであり、核とは共存できない。</p>
<p>原発は決して電気代が安くない。また、福島のような事故が起きれば日本は環境的、財政的に終わりです。</p>
<p>未来の子供たちに原発から生じる様々な危険因子を残したくない。再生可能エネルギーをもっと安く、使いやすい 道を模索すべきだと思います</p>
<p>東日本大震災でその有用性は否定されたはずかと</p>
<p>原子力は、現状、人間が完璧に制御出来るものではないと思います。又、核のゴミの行き場がなく、再利用も不可能と考えるべきではないでしょうか。多くの事を暫定的に決めた結果、止める事が出来ないシステムとなってしまう事を、根本から見直す時期に来ているのではないかと思います。</p>
<p>災害が多いし、ミサイルで攻撃の標的にされたら大変な事になる。</p>
<p>地震は必ず来るから原発崩壊で放射能汚染でゾンビには成りたくない</p>
<p>そもそも原発は廃止</p>
<p>原発自体が生物人間に危険だから。DS がそこめがけて人工地震を起こしたのではとか。岩手火事も復興遅らせる能登もスマートシティー予定地となっていて、災害自体人間がしたのではないかと思います。フリーエネルギーを作る機械がすでにもう作られているのに、なぜそれをテレビはもっと報道しないのか不思議です。テレビもDSにやられてるのですね。</p>
<p>核燃料廃棄の方法も決まっていない状態で再稼働はありえない。また原子力発電所を持つことは原子爆弾を製造することと同じである。</p>
<p>危険、高コスト、有事の際に稼働できなくなる、出力調整が難しいため火力にある程度頼らざるを得ないなど、いいことなし。将来の世代に多大な負担をかけないためにも即刻廃炉すべきと考える。</p>
<p>廃炉技術も無い国が原発作るな！</p>
<p>原発は、人間による制御不可能なエネルギー源です。それに、安価だと言ってますが、ウランは日本ではとれません。何処からは、一応公開されていますが、購入金額は公開されていません。おかしくないですか？</p>

安全性が確保できない。
福島原発事故処理が未だ終わらないし、事故後住めない区域や除染作業が全てできない。莫大な費用がかかっている。核処理再利用の場所も確保できない。
地震が頻繁に起こる日本に原発は適しない。万が一が起こる。電気代が下がるとかの問題ではない。
燃料廃棄またはリサイクル方法が確立してないのに稼働させるのは人類に対して無責任。
廃棄物の処理に責任持てない。地震大国では危険。自国に一周核兵器を配置しているようなもの。
放射性廃棄物がなくなるまで？何十万年とかかると聞いた。今後も増え続けることが確実なのに、地中に埋蔵し続けることなどできるのか？無理だろうと思う。宇宙空間に安全に放出できるのならまだしも。あと、有事には絶対に狙われるでしょう。ロシアのウクライナ侵攻を見ていたら。結局、利権ビジネスでしょ？今だけ金だけ自分だけ。
日本は地震大国であり、現在の科学技術では原発の事故を阻止できないと考えられるから。
人間のやること、必ず事故は起こり得る。取り返しのつかない事態が出来する恐れは否定できないから。
福島での津波の時の原発の状態をリアルタイムで見たとき、とても恐ろしさを感じどうなっていくのだろうと不安を覚えました。津波は災害だか原発の被害は人災であり、始末の仕方も決まっていないうのに再稼働や新設など考えられない。子供や孫その先のことを本当に考えているのか信用ならない。
地震列島で、地震に脆弱な原発を稼働させることと、処分の目処が立たない核のゴミの垂れ流し、は許されない。
再稼働だの増設だの言う前に事故の処理をどうするかメドを立ててからにしてほしい。汚染水、汚染土もそうだけど、そもそも廃炉廃炉というけれど、なにをもって廃炉というのかすら決まっていないうと聞いたことがあります。先に進む前に考えることがあると思います。
反対理由全てに賛同するから。
取り返しのつかない事故を引き起こしかねない。絶対安全などはあり得ない。原発が海水を温め気象に影響している可能性は否定できないと考えている。
地震、津波対策が不十分 原発ゴミの処理が出来ていない
消せない火を燃やし続けるなんてダメです。核と共存はできません。
福島の事故の後、原発に後ろ向きになっていたのが、急に新設に舵を切ったことが解せない。
福島の原発事故で明らかなように安全ではありません。いまだに事故処理が出来ていませんし、見通しも立っておりません。原発の稼働には絶対反対です。
古くなった原発の廃炉のコスト、万一の事故のときの危険性、福島原発のデブリ抽出の困難さ、放射性廃棄物の処理問題、など、何をとっても、原発を続けて良いわけはないと思う。早く原発依存の体質から抜け出し、次の世代の人たちに安心な環境を残せるようにすべき。新規の原発なんてもっての他。
政治家、権力者は、都合の悪い起こった事実に対し、責任も取らず見て見ぬふりをするだけで、どんどん国民は働く場を失い疲弊して行っている。原発再稼働についても、政府お抱えの原子力委員会及び司法は責任のなすり合いしかせず、事故が起こっても想定外と言い逃れして、結局国民が疲弊することが目に見えている。断固反対である。
放射性廃棄物の処分方法が確立されていないまた適当な保管場所がないことが、原発反対の最大の理由です。
事故があった際に放射能の制御ができない
原子力発電はエネルギー効率が悪い。建設もそうだが解体撤去についてもエネルギー効率が悪い。発電所

事故の時に事故からの復旧が困難過ぎる。
廃棄物の処分は不可能。
原発は危険で有害だから。
1、これ以上日本で原発被害を出したくない 1、原発に頼らなくとも電気は足りていると思う
環境にも人体にも経済的にも良くないため
放射性廃棄物の処理ができないから
再稼働賛成側の意見(このアンケートに記載されているもの)は基本的に「錯誤のたまもの」であるため;ここに出ているものに限らず、「世間に流布されているもの」はほぼ同内容
福島県在住者です。東日本大震災以前は恥ずかしながら原発への関心は高くありませんでした。震災以降、同じ県民の被災者が受けた被害を目の当たりにし、自分の中での原発への関心が高まりました。今でも福島県から避難した方々が何万人といることを忘れてたくはないのです。そして、原発や放射能兵器などは人がコントロールできることなど無いことを多くの方に知ってほしいのです。
そもそも原発稼働にて発生する放射性廃棄物の処置方法やその場所(地域)について議論されておらず、国民的合意の正式手続きも決まっていない。
核廃棄物の処理方法も決まらない、再生も出来なのに、このまま核廃棄物を出し続けることは無理。
原発は危なすぎる。事故があったとき人類では対処できない。
世界のエネルギー経済学で、原発新設は飛び抜けてコストが高いこと証明されており、高い電気料金を払いたくないから。
安全性に問題があり、トータルで安価な電源とは決して思えない。
事故、自然災害、戦争などが発生した際のリスクが大きすぎる。福島の時も誰も責任を取っていないと感じている。公開されている情報が良いことばかりで、都合の悪いことは隠蔽されている気がしている。
百害あって一利なし。
長い目で見ると、環境負荷が大きすぎる。
持続可能なエネルギーとは考えられないため
災害、事故、紛争などによって起こる、被害のリスクが大きすぎる。また騙したり、金で言うことを聞かせたりなど推進するやり方が汚すぎる。
廃棄処分など、科学的な処理方法などが確立しているとは言えず、まだ手に負えない代物だと思う。
原発がある限り、ミサイルの標的であり、敵からの攻撃は核爆弾でなくても、十分である。また、自民党などが積極的に力を入れてきた、利権しか生まない何もいい影響は無いものだと理解したからです。
可能性がどれだけ低いとしても事故が起きる可能性はある。福島のように核燃料の温度を管理できないメルトダウンになれば早期の解決はほぼ不可能である以上、原状回復費用は無限大に近いと言っても過言ではないので経済的にも全く割に合わない
地震の可能性のある場所での原発はリスクが高すぎる。
福島原発事故の後処理もままならない現状で、いまだに原発に固執すること自体、正気とは思えない。
太陽光発電など原発より安全な方法があるのに、人類に有害な原発で電力を作る必要はない。
特に新規原発については絶対に建設すべきではない。
日本の電力会社や政府では、必ず深刻な事故を起こす。
放射能汚染のリスクが伴うため、反対。ただし、安定的な電力供給を再エネ以外でも、できるよう、水力の見直

しなどはできないか。原発意外の手段を知恵でさせるはず。
事故が起こった場合の危険性、おびやかな避難計画、核廃棄物の保管場所など将来に責任を負えない問題が多過ぎるため。
原発は安全な技術ではなく、福島を悲劇を忘れてはいけない
地震大国日本に危険な原発はいりません。再生可能エネルギーに切り替えていくべきです。
もし事故が起きたら原子力発電は人間には制御できない。
都市の快適な生活の基盤を、地方の犠牲において維持することは平等性に反する。エネルギーは地産地消にて確保すべきであると考えます。
国防をと言うなら小さな爆弾一発でそこに二度と住めなくなるような危険なものを置いておくべきでない
原発は廃止
どんなに原発の利点を並べられても、福島や福井や六ヶ所村の、アンダーコントロールなんて言えない事実を前にすれば、人間の手に負えない代物であると思えない。
万一の事故が怖い
使用済み核燃料(核のゴミ)を安全に処分することができない以上、たとえ原発を安全に稼働できたとしても(そんなことは不可能だとは思わが)、危険なゴミを溜め続けることは許されない。
賛成側の主張ほど、電気代が安くなるとは思えない。そもそも、一般家庭においては、ソーラーパネルと蓄電池が補助金によりかなり現実的になってきた。10年前に導入した人の元が取れてる報告を見かけるようになってきた。これからまだまだ膨大に資金が必要そうな原発より、天候に左右されても実績の出してきた電力の方がまし。昨今の電気代高騰の理由も、無駄に前払いで建設して中貫されたハリボテ原子力のツケを今払わされているのでは？ 原子力の燃料も結局は世界情勢に左右される気がする。そもそも日本で材料が手に入らない時点で、他国に足元見られたら安定供給できるとは思えない。原子力規制委員会がどこまで厳しい基準を作った処で、まだまだ技術的に発展途上では基準自体が検討違いになりそう。ただし、個人的には、壊れるときは壊れるし、壊れないときは壊れないとも思っている。漠然とだが、どうせ稼働しても壊れない気はする。しかし、壊れた時に手に負えないゴミをわざわざ動かす必要があるのか疑問。さらに、今回のロシアのチェルノブイリ爆撃を見て思ったのが、追い詰められて大逆転を狙いたい勢力がこんなに素晴らしい爆弾を見逃す理由がわからない。福島ときは意図せずの災害のため水処理だけで済んだが、意図した人災の対策を考えるくらいなら使わずに、他の電力技術の進歩に資源を回した方が現実的に思える。以上を踏まえて、再稼働と新規建設に反対する。ただし、現状の稼働中以外を廃炉にし、技術革新が進んだ、50年後くらいに、現在考えてる規模の10分の1くらいの新規建設なら検討しても良いと思える。現状では、動かなくなった時の対策を考えてなさすぎる気がする。苦勞と危険度の割に対価が少ない。そして、蓋を開けたらデータセンターなども期待したほど電力消費が無く、都市部で無理に無駄に消費する事になり。瞬間的には足りないが、通常では余ってしょうがない未来が見える。
福島見れば明らか
天変地異による事故に対応できまい。
福島のような事を二度と起こしてはならないです。
制御も出来ない、廃棄物の処理も出来ないではハンドルもブレーキも壊れている車を運転するようなもの、賛成できるわけがないですね。
今の科学技術では原発は制御しきれない。さらに我が国の安全保障上食料、原材料の自給率の低さと共に、最大の弱点になり得る。

<p>原発事故は航空機事故に比べ、あるいは、地震・噴火などの自然災害に比べ、核戦争以外の戦争被害に比べて、回復のむずかしい甚大な災害を持たもたらす可能性が高い。また、原発事故は人為ミスと戦争と自然災害によって起こり得るが、日本は地殻変動帯にあって地震多発国であるため、シベリアなどの安定大陸と比べ、格段に事故確率が高い。よって本質問に対して反対を表明する。</p>
<p>地震の日本。活断層や海溝型地震により多くの地域が疲弊しています。手付かずの能登半島など、棄民としか思えません。日本の国防は防災であり原発依存から脱却一択です。福島原発事故で政府は懲りたと思っていたら、喉元過ぎればで、また再稼働、増設を言い出したことに悪魔かと思うばかりです。国民の命を守らずして他に あるでしょうか。原発のゴミも捨てる算段すらまともにならないのに、自民党に国民は殺されます。第二の福島原発事故が起きたら、日本は滅びます。余談ですが京都在住の私にとって、福井原発で事故が起きたら琵琶湖の水は汚染されます。恐ろしい事です。</p>
<p>核廃棄物処理不可能 地震、他国やテロ攻撃等による 危険度が非常に高い 持っているだけでハイリスク</p>
<p>地震が多い日本には、不向きな設備だと思う！</p>
<p>福島の処理も目途が立たないのに再稼働などすべきでない</p>
<p>地震が多いので</p>
<p>日本は地震が多い国だから</p>
<p>あまりにも危険だから</p>
<p>在スウェーデン 27 年。こちらは 1979 年スリーマイル島原発事故の翌年 1980 年国民投票を実施し脱原子力政策へと。そして私は川内原発から 37km の東シナ海に浮かぶ甌島で生まれ育ちました。島民に対しては全くの事故対策もなく、事故が発生すればこの自然の中で生きている者は全てを失うことになります。絶対原発反対です。</p>
<p>地震大国である以上、すべて停止すべきです。</p>
<p>原子力ムラ、電事連とその利権に群がる腐った政治家等の利益の為だけの再稼働や増設には断固反対する、</p>
<p>原子力利用は現時点でヒトの制御を超えており、技術として成立していないため。</p>
<p>原発は決して安全なものではなく、人間がコントロールできるものではないから。</p>
<p>地震大国の日本には原発はリスクが多すぎる。他の電源を模索増やしていきながら、徐々に減らしていくべきだ。</p>
<p>核燃料の処理も出来ないのに運転をつを続けるのは疑問？ 又 地震国の日本では真の安全が確保出来ない。</p>
<p>人間に扱えないシステムだから</p>
<p>原発産業は、トイレの無いマンション、と言われて斜陽産業と言えるが、そのことに関しての妥当な意見は無い。今回、莫大な税金投入が見込まれる。</p>
<p>2011 年の事故が未収束であり、原因も特定されていないことから、今後も不慮の事故が起き、その収束を適切に導けない可能性が否定できない。特に、日本列島の地形発達史に照らして、原発の稼働にとっても廃棄物の安置にとっても絶対に安全な適地があるとはいえない。</p>
<p>人間がコントロールできないものを作ってはいけない。原発自体が巨大な利権の巣窟になっている。絶対に反対</p>
<p>原発は安全では無いと思う。事故が起こった際のリスクが高すぎるし、人類にはそれを制御する力が無いと思う。</p>
<p>現在の原発の技術水準では、人類史的スケールで診れば「浪費」でしかない。例えば、貧しくていつも腹を空かせているヒトに「いまずぐ食べるなら 1 個のおにぎりを、1 週間後まで待つならその後 1 月間毎日 1 個のおに</p>

<p>ぎりをあげる。どっちにする？」と問われ、「いますぐ 1 個のおにぎりを選択するようなものです。原発そのものの固有安全性が担保され、エネルギー転換効率も上がるまで原発の商用利用は待つべき。</p>
<p>理由は言うまでもない。地球の危機を招く</p>
<p>地震国日本を終了したくない</p>
<p>地震多発国ではありえない。</p>
<p>廃炉、核のゴミの処理を含めるとコストが高い。地震、事故などが起きた際に住めなくなる。</p>
<p>賛成とする根拠のほとんどが成立しない</p>
<p>発電方法として反対 理由:核燃料の最終処理が確立されていない</p>
<p>人類は、明らかにコントロールすることのできない核燃料に、電力というかなり基本的なエネルギーを依存すべきではない。</p>
<p>日本は原発ありすぎ。天災多い。福島事故の収束さえできずにいる。戦争になった時、まっさきに狙われる。これらの事から 結局電気代はより高くなる。事故が起こった時の悪影響が計り知れない。</p>
<p>原子力(核)は人類と共存できないことは福島事故を見ても明らか。</p>
<p>原発の発電コストは安くありません。万一の際の環境負荷は壊滅的で、地域の破滅を招く可能性があること、使用済み核燃料の処分計画が全く進んでいないことなどを考えれば、コストが安い、という考えに賛成することはできません。</p>
<p>何よりも安全性を信用できないこと。半径数百キロに及び避難が必要になるのに、避難先がないこと。そして、核のゴミ処理ができないこと。省エネ、ピークシフト、送電網整備、蓄電技術などに加えて再エネを拡大すれば脱原発は可能だと思うこと。</p>
<p>電気を起こすためだけにするには 危なすぎる発電だと思います。電気の使用量を、減らすために断熱や自家発電、小水力発電などやり方は色々あるはず！</p>
<p>必要ないから</p>
<p>日本に原発は必要ありません。『核』のゴミの安全な処理の方法を誰もわかって居ない状態です。福一の事を事故からわずか一年で 無かったかのように扱っている政府のやり方が理解に苦しみます。アメリカとの密約にいつまで縛られているつもりなのでしょう。</p>
<p>地震多発国である日本での原子力発電所の再稼働・新設はどのような安全リスクをとったとしても、それを上回る予想以上の被害を受けることが想定でき津波のケースのみならず、原子炉の断層ズレまで考慮に入れたとした場合手の施しようがないと考えられる。</p>
<p>安全性が担保されていないので反対</p>
<p>原発を稼働し続ける事のデメリットが、メリットよりはるかに大きいと思われるため。</p>
<p>台湾海峡などで有事発生した場合、攻撃対象となる可能性がある。</p>
<p>明らかに危険だから。多くの災害や戦争をやろうとしている国で続けるのは無理です。</p>
<p>コストが高くなる、こともしかり、命が脅かされるものを創る 目先がよければ良いとはならないから</p>
<p>大きな地震がきたら取り返しのつかない事態が起こる事は既に明らかになっている。有事の際には標的にされる。</p>
<p>福島原発事故が起こり、その処理もほとんど終わっていない現状で、原発の技術に信頼性を持つことをできない。そもそも東京電力が企業として、まだ存在していること自体おかしい。</p>
<p>原発については、賛成か反対かの二元論で論ずべきテーマではないと考えます。「現存する原発の再稼働を順次行いつつ」という点には反対ですが、より安全性を高めた原発の新設には賛成です。より安全性を高めるため</p>

<p>の原発研究も国策として継続してゆくべきだと考えます。</p>
<p>あんな危険な物いらんわ。賛成するのは利権絡みの連中だけ。</p>
<p>これから来るとされる大地震で、また今の福島のような悲劇を起こす可能性が高い。未来への負債でしかない。</p>
<p>賛成派の意見に賛成するとしても、再稼働を「順次」行うことや、新增設など必要ない。原発がなくても電力は足りていたはず。環境を壊すようなエネルギー使用は私たち人間にとって致命的であり、化石燃料であれ再生可能エネルギーであれ利用すべきではないと考える。現在まで引き継がれてきた、資本主義経済をこれ以上続けていくことはもはや困難であり、エネルギーを議論する前に、気候変動について考え、エネルギー消費を抑えていく行為こそ必要。原子力発電所などもってのほか。</p>
<p>プレートがせめぎ合う日本列島は世界でも特異な地震多発国である。日本のどこかしこも危険であり、原発は直ちに廃止すべき。福井で原発事故がおきて放射能が琵琶湖に降り注いだら、近畿地方は水が使用できなくなる大変危険な状態にある。数年先には、ペロブスカイト太陽電池と全・半個体電池での普及で地産地消の発電が主となることが予想され、政府はこちらに力を注ぐべき。</p>
<p>新規の原発開発は反対です。ただ再稼働については 原発に変わるエネルギー資源があるか それに変わるのがあるのか 私自身は勉強不足でわからないので エネルギー不足にならないか不安になるため 再稼働は続けてほしいと思いました</p>
<p>福島第一原発の処理すら出来ていないのにとんでもないです。作業員の方々に毎日感謝しています。</p>
<p>未来の子どもたちのために</p>
<p>日本人には核分裂現象を安全に制御できる能力が無いから。</p>
<p>原子力の利用というのは、戦力であれ平和であれ、安全に、そして問題なく使用することが難しく、放射性廃棄物を含めて、その運用・管理・保管の限界が挙げられると思います。たとえば戦時における標的物としての危険性や、地震頻発地域という問題はよく指摘されることです。要するに核兵器も、原発も人間がつくった怪物にほかならず、これらを制御するという考え自体があまく、人類の延命を真剣に議論するならば、少なくとも原子力の利用は中止すべきと考えます。</p>
<p>賛成の方は、仮に自分の家の横に原発を立てるとなったとき賛成されるのでしょうか？</p>
<p>地殻変動の大きい日本に、被災可能性のある原発を作ってはいけない。被災時には日本だけでなく、世界に迷惑をかける。福島を見てなお建設しようとする姿勢は狂気と言わざるを得ない。廃炉を一つも満足に出来ない日本が新しい原発を作ってはいけない。</p>
<p>福島のように人間がどうすることもできないものは作るべきでは無し、今動かすことも問題だと思います、災害が多いこの日本で危険極まりない。</p>
<p>原発は危険すぎる、核廃棄物の保管・処理方法も確立していない。</p>
<p>ゴミをどうするのか</p>
<p>子供たちや、これから生まれてくる世代に原子力のゴミを残したくない。</p>
<p>老朽化原発の延長など単純に投資を回収したいだけ。負けてるパチンコにさらにカネを入れる行為。馬鹿げている。その一言。</p>
<p>事故や地震で放射能漏れが起こったり、ミサイルがうちこまれたらとんでもないことになる</p>
<p>原発作業者の少量の被曝を前提としている人権を軽視している発電方法としか思えないから。</p>
<p>311 の責任も復興もできていない状態で 原発の安全性も認められず 地球を傷つける事は賛成できません。</p>
<p>人類がコントロールできない物質(ウラン)を燃料としており排気物質(プルトニウム)等の毒性及び半減期の期</p>

間を考えると人類が廃棄物をコントロールできるとは思えない。この様なことを考えるとコストが膨大になり核融合発電の研究に注力したほうがいい。
あってはいけない電源だから
原発は最初から最後まで放射能汚染するから
福島で起きた事を思えば、原発依存が如何に愚かな行為か容易に判断できるはず。
原発はとても危険だしクリーンな電源ではないから。
1, 2, 3, 5, 7 に賛同するから。
原発事故は絶対に起きない、という保証はどこにもないから。福島原発から学ぶべき。
また事故が起きたら取り返しがつかない
リスクが大きすぎる。
東日本大震災みたいな災害はまた起こります。放射能の汚染水や土の処理も未解決です。
安全性に疑問が残るため
事故や不必要になった場合、廃炉にするのが困難。核の廃棄物はどうにも出来ない。
福島の原発廃炉さえ未だに終結できる技術を持っていない。原子力をコントロールできないなか、一旦立ち止まるべき。
地震大国の日本で原発はリスク大きい。使用済み核燃料の問題も避けて通れない。
放射能、放射線は無毒化する技術を持たない人類に核を扱う事はできない。24 時間停電したら核暴走がはじまりメルトダウンする原発は、人類は、扱うことはできない。
福島の原発事故直後の議論をなぜ忘れるのかが不思議。いわゆるトイレのないマンションに誰が住むのかという問題もある。
1 原発は決して安くない 2 地震大国の日本は原発が地震でセーブできなくなったことを忘れてはいけない 3 廃棄物の始末も出来ないものを稼働し続けてどうする？無責任過ぎる
3.11 のとき、あれだけ止めようと決めたのに、再稼働なんてあり得ない。こんな後始末ないくらかかかるかわからん施設なんてあり得ない
危ないから
こんな地震大国の日本で、原発を建設することは自殺行為である。即刻、中止すべきと考える。また、使用済みの核処理の問題も全く決まっていな中ですいしんする今の日本政府は無責任甚だしい。
人類が理性で核を制御しようとは思いません。悲観的に言っているのではなく、核をコントロールするという傲慢さを自ら捨て去るべきだと考えるからです。
要らない
万が一事故が起こった時の重大な影響は311の際に実証済み。常温核融合実用化までは再エネ・自然エネ発電を推進すべき。特に日本の国土にあった地熱発電を推進するのが望ましい。
原発は、事故時はもちろん、通常稼働時にも放射性物質を排出するし、使用済み燃料はじめ、高濃度の放射能汚染物質を産出することになり、人類を放射能汚染する危険な存在である。
エネルギー政策は国民生活に重要です。人間が制御できない既存の原発を再稼働することには強く反対します。原発でなければ人々の文化的な生活を維持できないのであれば、非常時には石館で放射能対策ができる小型化したものにするべきです。放射能対策を実現できない原発には100%反対します。
福島の事故の解決の目途もないのに、再稼働など出来ない。新設などとんでもない。

原発は、人類と共存できません。今すぐ、廃炉にして、核のゴミの処理を考えることが大切です。
ひとたび原発事故が起きれば、元に戻らず、環境、人体への影響が計り知れないため
再生可能エネルギーの研究をもっと進めるべきだと思いますし、核燃料サイクルは壊れていますから。
原発のゴミの捨て場がない状況なのに、未来に負の遺産を残すべきではないと思う。日本は地震列島なのに地下深くに埋めてもリスクは高い。東北の震災津波による事故のように、絶対安全はあり得ない。自然を甘くみてはいけないし想定外は許されない。また他国から原発を攻撃されるリスクも皆無ではない。そんな危険な原発の新規建設なんてとんでもないし、再稼働もあり得ない。一時的にお金がかかっても、安全な再生エネルギーの方に力を入れるべきと思う。
結果的にはコストがかかる。制御不能なことはすでに見えているではないか
原発など危険の元でしか無く、核のゴミの仕方も分からないものを使うべきでは無い。日本は核兵器を作りたいが為に維持しようとしているから
原発はやめるべき
原発がコストが高い事は良く知られた事実。さらに新たに建設なんて暴挙。廃炉にしても長い年月がかかるのに。
現存の原発は現在ある核燃料の処分方法も無いので、ただあるだけにするなら使っても構わないと思うが、増やす必要はないと考えるため。
福島のようなことを 2 度と起こしたくない 原発事故後の日本全体の省エネの暮らしを続けたらいいのと思う 戦争やテロの標的になりやすい
使用済み核燃料が問題
福島での原発事故は、国と東電が絶対の安心安全と言い続けた原発で起こっていて、100%の安心安全はないと考えるため。
閉鎖的な国、電力会社の不誠実な対応を何回も見せられる中、原子力を扱う資格はないと思います
安全神話が崩壊し、絶対安全は無くなった。確率的にいつかは事故が起こる。そしてその被害は大規模かつ継続的で、国も含め誰かが責任を取れるレベルでは無い。また、気候変動対策としても今からの新增設は間に合わず、そのリソースは再エネに向けるべき。
危ないから、一度事故が起こればそれをもとに戻すのは無理、福島の失敗でもまだわからない人がいるのが不思議です。
脱原発しかない
言うまでもなく本邦は世界で第一位であろう地震大国であり、すでに最悪の原発事故をひき起して各国に迷惑を掛けつつ国土を(故郷を)失ってしまい、しかも未だにその事故を収束できていない有様です。他にも万が一ミサイル攻撃を受けたら、等の理由もありますが、原発という怪物は、本来ならこの島国に造り出してはならないはず、と思っています。
反対派の意見に説得力があった。
国は福島事故の前も原発は絶対安全だと言っていたのに、ことが起これば想定外の事態と逃れる。万が一が起こったときに誰も責任を取らない、東電も誰も責任を取っていない。だから国から何を言われてももう信用できない。福島も 1 歩間違えば国の半分が住めなくなった可能性もあったのだから、原発の問題は想定外では済まされない。原発稼働するなら推進した者の名前を石碑に刻み後世子々孫々の代まで残るようにすると言ったら、それは勘弁してくれと言いつつ推進派も少なからず出るのではないか。民間の活動としてでもやってみてはどうだろうか。

事故があった時に、対処できる技術や、人々を非難させる計画が十分でないため。被害の保証、責任の所在が明確でないため。
原発は人類に対してのリスクが高すぎる、事故が起これば広大な土地を百年単位で人が住めなくなるくらい汚染する。だから火力発電で良いのである。まず温暖化のCO2は全くの嘘である。その嘘を見破るには嘘の根源になっている地球環境学ではなく、他分野である天文学、歴史学、統計学等をミックスすると見破ることができる。例えばCO2は現在の日本の気温上昇の理由ではなく他の原因で気温上昇している。私は学者ですので機会があれば皆さんにわかりやすくご説明しましょう。結論からいうと火力発電で火を燃やしても実質的な現在の気温上昇の影響にはならないのでじゃんじゃん火力発電すればよい。原発と比較すればはるかに安全である。
人間がコントロールできない代物だ。地球を壊しかねない。人間のエゴで、地球をおびやかすのは愚かな行為。
危険すぎるから
人体に害のある物は避けたい
日本は地震大国で危険。福島でもう一度M9クラスの地震が発生したら日本は滅びる。
地震国日本に原発はいらない。
万が一でも事故が起これば日本では住めなくなる。使用済み核燃料の処分も出来ない。
福島原発事故がすべてを物語っています。そもそも地震大国の日本に原発を造ること自体間違っています。
原発＝核は、人類と地球を破滅に導きます。核との共存はできません。原発反対です。
地震・自然災害大国日本は、原発の建設・運転・核廃棄物の管理には世界で最も不適な国である。
核を使ってエネルギーをつくることは地球環境とは本質的な矛盾がある 再稼働 新規建設も認めることはできません
戦争が起こった時に真っ先に原発が狙われる。何かあった時に周辺が住めなくなる。老朽化したときの廃炉のコストなど、結局メンテナンスコストがかかりそう。どうせ人口は劇的に減っていくのだから省エネ&自然エネルギーで賄えるようになる
原発は建設や廃炉に莫大なお金が掛かり、定期的に停止して検査を要する上、一度事故が起これば「福島第一原発事故」で分かるように終息にいくら掛かるか算定できない程の費用を要する。推進派はこれからを総合して考えていないため、「安い」と言う結論ありきの見解を出す。また、事故が起こらなくても、通常運転でも近隣は放射性的汚染にみまわれ、高濃度放射性物質を定期的に排出し、更にその行き場が未だに定まっていない。それだけでも反対に値する。
核燃料サイクルは破綻していること(トイレがない)、日本は世界の70%以上の地震が集中していること、そもそも原発広告に見られる様に日本の原発村は御用学者を含めて既得権に群がり任せることはできない。
原発処理の問題 未来永劫にとってとても大きなダメージを残すことを次世代に背負わせる 万一はあってはならない
危険すぎるし、低コストでもない。
環境、防災あらゆる点で日本が滅びると思うから。
原子力発電自体が危険を伴うものであるから
3.11の検証、補償も不十分であるにもかかわらず原発に頼ることはできません
人類が、放射能を制御する技術を持っていない。事故が起きると、大変な事になる。自然エネルギーに転換していくべき。
原発は危険

環境にも配慮した、新たなエネルギー源を確保出来た方が良いと思う。
原子力発電が、すべて止まってしまっても、日本人には、知恵があるから、みんなで協力すれば解決できる問題だし、実際乗り越えられた！ 原発以外の方法だと電気代が高くなるなら、国が税金調整し、負担を軽減すればよい。 国債発行を後世へのツケまわしや、国民の借金だという屁理屈をつける政府側から見ても、国土を汚染させてしまう可能性をズルズル使い続け、土壌汚染で住めなくする事や農業ができなくする事は、後世に残すべきではない大きな事案と同じであると考える。
核廃棄物の処理が確立されていないのに、再稼働、新規建設はあり得ない。それがあるとしたら、代替エネルギー(再生可能エネルギー)が安定供給されるまでの期限付きの手段として、その期限が明らかにされてこそ、初めて議論できることだと思うから。
事故時の収束に多大の時間がかかる。そして、事故時に放射性物質が地球規模で拡散してしまう。生態系への影響が多大。地震大国において、いつ事故が起こっても不思議ではない
自然なものではないから。
原子力発電は、安全性を犠牲にしない限り採算が取れない上に、未だ処分法が開発されていない核廃棄物を出すので反対
事故の際の危険性や廃棄物の処理問題が解消されていない
地震の多い日本において原発が安全であることはけして無いと思うから。
放射性物質は目に見えなく被ばくしたら身体を蝕み癌やホルモン異常を引き起こします 生命の全てが死に至ります 人間が管理、コントロールできない品物 すべて廃炉にしすべてこの世から無くすことだ
災害の多いことや、テロ対策がなされているとしても原発を標的にした他国による軍事侵攻で放射能による被害が起こる可能性を否定できないから。
メガソーラー、風力も反対ですが、もっと良い方法があります
事故の危険性と重大さ。原発労働者の被ばく。核廃棄物処理の未確定。再エネの方が安い。再エネ推進の勢いをそぐ。
何もコントロールできていないくせに「厳格な」審査とやらを免罪符に再稼働なり新規建設なりを進める不誠実さ、リスクを田舎に押し付けて省みないエゴ丸出しの政策には反対以外にあり得ない。
信用のできない政府が将来に渡り責任を持って原子力を管理することなどできず、汚職にまみれることは明白。
安全性に大きな懸念がある。
廃棄物の処理が決まっていない。
安全性が確立されていない。事故の際の避難経路もネット上の地図で確認した程度で、実際に車が入れない道も多い。
いったん事故が起きれば取り返しのつかない事になるから
CO2 が本当に環境破壊しているのか？ どの化学会社も無くなっていない。それは何故か？ 単に CO2 ビジネスではないのか。故に原発でなくても化石燃料で良いのかもしれない。少なくとも放射能は危険と考えている。
原発が危険で技術的困難も有ることは明らかであるし、手の打ち様の無い環境汚染を発生させている。こんなものを基礎電源とするのはお金が無いからギャンブルをするのと同じことである。
安全性、持続可能性に疑問のある原発は停止し、政府は脱原発政策に舵を切るべき
平時でも放射性物質の漏れがある。事故があれば、莫大な費用(賠償金、処理費用)がかかる。
核廃棄物の処理もままならず、一度事故があれば収束することができず。

日本は地震大国、自然災害が多い国だから。原発が破壊されたら放射能汚染が起きる。放射能は発癌性があり、本当に恐ろしいから。
現存する原発は、廃棄したうえで、より安全なものを作るべき。
両親の実家が3.11の被害に遭った。そのお陰で十年以上帰省出来ずにいる。墓参りにも行けない。
反対意見の全てに合意するものである。2011年の福島原発事故以降、原発に依らないでも電力を確保できていた実績があること、中期的な人口の大幅減により電気への需要自体が減少見込みであること、ウラン鉱石自体輸入に頼らざるを得ないこと等々から代替エネルギー源の確保及び省エネ技術等の開発で対応するべきである。
エネルギー効率が悪くコスト高、建設費も高い上超危険。原発建てる、維持する理由、私には全くわからない。
原発は危険だから
第一に事故の際の環境汚染が酷すぎる。他にも稼働中の作業員の被爆、近隣へのトリチウム排出による白血病、放射性廃棄物の処理費用など。また、原発稼働の裏目的として潜在的核武装能力の保持があること。
危険だから
自然災害や人的災害で重大な被害を受けることがある 核廃棄物の処理方法が確立していない
核廃棄物の処理問題を人類の未来に残したくない
戦争になると一番に狙われるのが原発。ロシアがチェルノブイリ原発に早い段階でミサイルを撃ちましたよね。あれが答えだと思っています
原発はやはりおそろしい。代わりがあるならそちらを使いたい
放射性廃棄物の処分方法が確立されていないのに続けることは、地球が生物の住めない星になってしまうことにつながるから。
まず基本的な理由として、人類は兵器としては言うまでもないが、平和利用という観点からも核分裂な核融合反応は利用すべきでない と考える。人には原子力を完全に、安全にコントロールする技術は確立出来ない。自然災害や戦争の際の危険性は言うまでもないが、核燃料サイクルは実現しそうもなく、また核廃棄物の処理さえできない状態で、これ以上の新規の原発増設は負荷を増やすばかりだ。今後の人類のエネルギー源は太陽光を主体とした再生可能エネルギーしかなく、環境への負荷を最大限少なくしていく方向でありたい。核燃料も限りがある資源だ。原発の増設に巨額の国費を投入するくらいなら、日本中の各家に、最新の太陽光パネルを付けましょう。更に、これからの時代は電力消費を少なくしていくための人の意識改革や、技術革新が最も重要だろう。
ここまで県発に頼っている日本でいきなりのシフトチェンジは難しいのは分かるが、どこかで決断して踏み出さない限り 「その他のエネルギー」も結局は進まない気がする。何かしら理由をつけてダラダラ行く気がする。それに、政府が言うようにもし他国から攻められたら、原発は狙われる。国に原爆を落とされるのと同じようなものだと思う。被害に合うのは国民。
福島のような事故につながるリスクと背中合わせ。また使用済み核廃棄物の安全な処分方法や処分場所がないのに核のゴミを増やし続けるわけにはいかない。
原発は、(条件を限定して算出した)発電コストが安いという理由では推進できません。福島の原発事故で、すでに原子力発電は破綻している。そうでなくても、原料のウランは輸入しなければならず、日本の独立電源にはならない上、使用済み核燃料の最終処理の方法も確立してはならず、その再利用の技術も確立のメドは立っていない。もちろん福島の原発事故の後処理や汚染地域の復元、被災者への責任や補償などを国も電力会社もきちんと行っていない。地震、災害、悪意ある攻撃を想定すると国防もおぼつかず、国土、人民とその財産を守れ

ない存在が原子力発電です。これほど全方面に害悪のある発電方法はないし運営する側にこれほどどうしても信頼が持てない案件もない。よって、反対です。
核のゴミの問題があることと、現在でも原発事故処理が進んでいないことがいばんにあります エネルギーは必要ですが日本の場合原発を動かす為のウランなども海外から輸入しているのでそれにかかる費用や原発そのものの維持費、事故処理の復興税なども考えるとかなりの公金が注ぎ込まれているのに料金は鰻登りですからそれでいいの？ そう感じます また、立地も住民の声が無視され続けられたのでちゃんと住民も含めた話をしないとだめで誰かの犠牲の元は違うと思いますに、
最終処分について真摯に話し合うことせず、先送りしているから
ゴミをどうするのか？
使用済み燃料の処理ができないのにどうして続けていけるのですか
原発はエネルギー問題ではなく人権問題だから。原発で破壊されるのは自然だけではなくコミュニティそのものを破壊する。
以前から反対の立場。あれほど危険極まりないものに賛成する理由が思い付かない。賛成意見には目を通したが、目新しいものはなし。
地震が多い日本では事故の可能性が高い。放射能汚染が伴う事故はリスクが高すぎる。ウラン採掘による(特に)先住民の土地の汚染を許したくない。
事故が起きれば居住不可能になり、周辺地域への影響も甚大だから。また、事故処理のコストを考えたら安いエネルギーなんてのは、詐欺である。
原発は放射能をずっと流し続ける、東日本福島原発での事故でも懲りない日本政府に疑問
原発が動いていなくても、電気不足で困ることはなかった。危険だと分かりきっている原発を動かしたり新しく作ったりすることに強く反対。自然環境保全の観点からも大反対。
原子力を、扱えないのに扱ってしまっていると思う。新規に建設するより、他にやるべきことはたくさんあると思う。
地震大国の日本において、原発はリスクでしかないから
最終処分の方法も見つかっていない。事故が起きた時の代償が大き過ぎる。
すでに福島という事例が発生し解決していな問題が山積している以上、原発は廃止する方法を検討、模索すべきである。
これ以上、死の灰をふやしてはいけなから
もっともらしい理由は全部嘘。勿論安くなんかない。狂気のプロパガンダ。
国土を汚す。既存利権から離れられない。
現存する原子力発電所はどこも老朽化しており、想定外の事故が起こる可能性がある。放射性廃棄物の問題がクリアできていない。
大事故を起こした国が今なお新規などあり得ない。
能登の地震の時志賀原発が稼働していなかったのは 幸いだったと思います。地震大国の日本で 原発を持つ危険性をもっと考える必要があると思います。
安全性が全く担保されていない上、危険のリスクが高すぎ、一度事故が起きたら国家が破綻することも視野に入れないといけなほど事故が起きてからではなす術がないのであるから、推進や再稼働などあり得ない。戦時下では真っ先に狙われる施設でもあり、自国に向けた核弾頭である。
原発はこれまで産業を支えたと思う。人間はそのうち核のゴミを処理できる能力を持てると思ったのかもしれない

<p>いが、そこまで達することができなかつた。これまで支えてくれてありがとう、危険性を確認することができたので、原発の役割は終わったと感謝しよう。わかっているのに使い続けるのは時代遅れ。</p>
<p>前ページにあった理由に加えて、被曝労働が不可避であること、(仮に安全だったとしても)今の日本には安全に運用する能力がないように思われること。</p>
<p>核は人間が制御できない 放射性物質は無害化までに時間と経費がかかり過ぎる 私たちの生活圏に 1. 地殻から掘り出したものをこれ以上増やしてはならない 2. 人間が作り出したものをこれ以上増やしてはならない 3. 物理的に地球の循環を阻害するものを増やしてはならない 4. 人々のニーズはすべての人に公平に満たさなければならない。核による発電は The Natural Step の持続可能な4つのシステム条件に違反している。 https://thenaturalstep.org/approach/</p>
<p>事故が起きた場合や、震災の多いこの日本でまだ新規に原発建設を進めるとするのは理解できない。人の命と引き換えに何をしたいのか。最小のエネルギーでいいのでは？</p>
<p>トイレなきマンションには住めません。これにつきます。</p>
<p>安全だとは思えない。今の政府がやることを信用できない。福島原発事故について電力会社の幹部が責任をとらされないことを考えれば、また同じことが起きるかもしれないと思うと反対だ。</p>
<p>色々考えても、やはり人間が扱えない物を再稼働更には新設することにはどうしても賛成できません</p>
<p>原発と共存できません。</p>
<p>事故が発生したら、人が近づけない。事故発生時の悪影響が大き過ぎる。電力会社にとって低コストでも、私たちが負うコストは、決して安くない。起動送電・停止燃焼終了までに火力の7倍以上の時間を要する電源が高効率とは言えない。</p>
<p>核燃料サイクルは破綻している。万一事故が起きると人が住めなくなるし、長期にわたり放射性物質の影響が残る。3.11 後につらい思いをしている人たちが多くいるのに、国、電力社に反省も無く、営利を目的。</p>
<p>原発は危険だから</p>
<p>原発は未来を閉ざすエネルギー</p>
<p>最終コストが高い。日本においては最終処分までできず、安全も確保できないから</p>
<p>もうすでに画期的なエネルギー方法がある。太陽光でもなく、原子力でもなく、水力でもなく。</p>
<p>賛成派の方々の主張とは別の理由が隠れている</p>
<p>地震大国、断層、津波、日本には危険が多すぎる。太陽光、風力がコストずっと安いから</p>
<p>避難方法、避難所、災害時台風地震等対応不明、病院開設、閉鎖、何処に病院は異動するのか、目に見えない放射能汚染、近県にも説明すべき、また冬季の避難は訓練通りにはいかない。</p>
<p>技術的に安全性がコントロールできていると評価できない。事故による人的・経済的な被害があまりにも大きいことが福一で証明された。核廃棄物の処分・リサイクルともにポーズだけで実現の可能性が見えず、政策的にも無責任と考えます。</p>
<p>人類にとって必要ないものだと思います。温存することで核兵器への転用が可能である事も重要視しなければいけません。また、使用済み核燃料の処理ができないまま放置して、しれっと使い続けるなんてあり得ないです。</p>
<p>現状において、現存する原発の再稼働(規制委の判定に基いて)とし、再可能エネルギーとバックアップ電源としての火力発電とに早急に替えていくことがよいと考えます。「核のごみ」となる使用済み核燃料や放射性廃棄物等々の処分方法は未だに全く決まっていません。新規の原発建設や新型の原発開発は停止すべきです。</p>
<p>コスト、防衛、安全性、放射能高レベル廃棄物を数万年単位で管理する事を思うと何一つとっても現実的で無</p>

い。利権だけで推進させては行けない。
安全性が担保できないから。特にヒューマンエラーが起きることが怖いと思うから。また、最終処分場が確保できず、処理の保証もないまま再稼働、新規建設などありえないと考えるから。
地震大国で、狭い国土、高い人口密度の日本には、一度事故が起こると広い範囲の土地が奪われ、生活が奪われ、健康が奪われるため。
再稼働も新設も反対です
また事故やほかの原因で事故が起こる可能性が高いと思う。
安全ではない
1番は有数の地震国である日本に原発は建てては危険だと思うから。
人のすることには必ず過ちがある。過ちがあった時にどうにもならない事故を起こす可能性のあるものは使わないのが原則だと思います。
再生可能エネルギーをより多く追及する過程において原発の稼働は続くとは認めるが、本来は東日本大震災時の原発事故の責任を誰もとらなくてもいい国に原発を持つ資格はない。
原発が安全なわけは無いから。事故ったら人の手には負えないのは福島を見れば明らか。
地震大国の日本ではどの場所にある原発も危険である。できるだけ早く廃炉を進めるべきであり、再稼働にかかる費用と廃炉作業に費やすべきである。
今のヒトという種にコントロールできる能力は無い
原発は地震列島の日本では運用することが困難である。また運転すればするほど危険な核のゴミを作り出し、将来世代にその処理をおしつけることになる、無責任な発電システムである。
百害あって一利無し原発。2011年事故直後、全ての原発が止まっても江戸時代の生活にはならなかった事実。逆に原発にしがみつくと他のエネルギー技術の研究開発が阻害されていたと明らかになった。
放射能廃棄物の処理問題が解決できなければ、のちに破綻するし、安全保障面でも問題を抱えたままなので
原子力は、「持続可能なエネルギー」と言えないと考えているので。
福島の事故からも分かるように一旦事故が起きると人間の力ではコントロールすることは無理である。原発を稼働すればするほど核のごみが増え後世まで残す事になる。一部の人の利権や金儲けの為にそこまでする事が許されるのか？ 電力をなるべく使わないよう一人一人が気を付ける意識も大事と思う。
終わらせ方がわからないとかあり得ない
人類最大の危険
原発は不完全なシステムであって、デメリットについての真摯な対応が進んでいない
推進側の意見に全く賛同できない。原発による負の遺産をこれ以上生み出すような政策は断固避けるべきだ。
1. 事故時の致命的かつ甚大な被害 2. 事故がなくても発生す使用済み核燃料を含む放射能汚染物の発生とその処分方法がないという致命的かつ甚大な問題
人間は核と共存できない。原発は事故が起きなくても放射性物質を出し続け、廃炉にしても核のゴミが残る。やめるべき。
3.11を忘れない。
都合の悪い情報は流さない人達が 再稼働や新規の建設を勧める事に 反対です
事故や敵国から原発が標的となり破壊された場合の放射線汚染リスクは計り知れない。早期稼働停止を望みます。

何より 命が大事と考えるから
原発はすでにいわゆるオワコンです。優秀な人材が集まらず安全な管理・運転ができなくなっています。このまま原発を続ければ、次の原発過酷事故が必ずおきます。
福島原発事故により被災された方々は、生命、健康、大切な家族、生活、仕事、ふるさとを失ったかたが多くいらっしゃいます。放射能汚染水を海に放流することは、海洋生物に影響を及ぼし、魚や貝などに蓄積し、それらを食べる私達・子供たちの健康も脅かします。放射能汚染された土の処分もできていません。これらのことをふまえると原発は安いエネルギーではありません。子供たち、未来の世代へ原発、放射能の被害、負担を負わせることはしてはなりません。
事故発生時ならびに通常運転時に発生する放射性廃棄物の処分方法も決まらない中原発を動かすことはありえません
地震大国日本では事故を完全には防ぐことは不可能。ひとたび事故が起これば、その影響は人々にも環境にも甚大なものとなる。100%事故が起これなかったとしても核のゴミをどう処分していくのか。次世代への大きなつなげを今の世代が残しているのか。倫理的にも非常に問題がある。
使用済み核燃料の処理が解決していない。
何ひとつプラスな事がない 日本を住めない国にしてしまう前にやめる
東日本大震災で結果は出ているから。
福島の廃炉もできない。使用済み核燃料の置き場もない。地震大国の日本では原発は造るのは危険すぎる。
そもそも人間ではコントロール不可能だと全員が知っているものを運用することなど本来できないはず。災害だけでなく、国家の安全保障にとってもリスクが大きすぎます。原発と石炭火力発電、両方とも廃止すべき。
核のゴミの処理方法や、廃炉の方法がわからない状態で使い続けられれば、日本はゴミ屋敷のようになる。
地震大国、テロ・戦争時真っ先に狙われて爆破された時点で日本終了。住めませんよ。
未だに原発をコントロールすることは出来ず、原発ゴミも処理出来る見込みがないから。
反対の理由に挙げられている項目は(個人的には最後 7 番目の火力発電についての見解は勉強部フォクで判断できないが)、全て、推進派があげている理由全てより「根拠」において勝ると考える。
原発の事故に対するリスクが大きすぎる。また設置場所のリスクと恩恵を受けるベネフィットの部分で、地域の格差を産んでしまう。人工的かつ非常にアンフェアなエネルギー資源だ。地熱エネルギーなど地勢を考えた地球を考えたエネルギーを模索する事も、良いと思います。
危険性の大きさ。コストの大きさ。
原子力発電所は国策かもしれませんがリスクが高すぎるため、まず安全を考えて他の方法についてもっと国費を投じて欲しい。科学の進歩を信じます！
地震大国の日本において原発の存在は事故の恐れがある、老朽化した原発はさらに危険
その分の費用や労力を再エネに振り分けることが、気候変動対策に適切と考えるため また、原子力発電を新設には時間がかかり気候変動対策を早期に進める時間軸に間に合わないため その他、予期しない災害、軍事行動などがあることや少子高齢化で、廃棄物を本当に最後まで責任を持てるのか疑問に感じているため
危険すぎる。有事の際や事故が起こると制御不可能なため
自分の、誰かの、すべての動植物のいのちを犠牲にしてまで電気に依存したくないから。
1) 放射性廃棄物の 10 万年管理は、無責任国家: 日本には無理 2) 一般住宅よりも地震に弱い配管等の原発は、非常に危険 3) 出力を殆ど増減できず、需要の増減に対応できない原発は、迷惑電源
日本は福島を体験している 福島を終息させられないのに原発を継続すべきではない

安全は神話みたいな事は福島原発事故で証明された。で、その後の廃炉作業等見てたら原発ってコスト面も高いうて事も証明されたからです。
事故の可能性、戦争が起これば狙われたら最後、日本に対し核兵器は不要。
危ないから。
原発がコストが安いというのは論理破綻。LCC を考えればコスト高。どんなエネルギーにもリスクはあるが、原発はそのリスクがあまりにも甚大。故郷を失う、将来世代にまで汚染を残すなど、経済的損失だけでは無い大きなリスクが伴うことを肝に銘ずべき。
安全性に疑問
全体コスト、環境リスク、管理する側(国・電力会社)の能力欠如
福島原発の二の舞を起こさない為に
様々な要素を総合的に考えても、電力確保のために『核』を使うのは危険すぎる。
老朽化が進み廃炉もできないようなものを無責任に再稼働しないでほしい。新規の原発建設については、効率的で環境負荷も少なく、災害への対策や住民の安全確保まで考えて作れるのであれば賛成しなくもないが、現在の原発の運用を見ている限りは信用できない。それよりも、そもそもエネルギー使用量を減らす生活を考えるてほしいと思う。
生命体の敵だから どんな理由もこじつけでしかない
どの力によって電力を作っていくかやコストの事等を考えても、どの国でも最終的には地中深くに埋めて何万年以上放置するしか処分方法がないウラン燃料をこれ以上増やしていくのも良くないから。と同時にこの物質は何かあれば、その周辺だけでなく遠い所にも害を及ぼす物質。なのでその物質を大量に保有している場所をこれ以上増やしていく必要はないから。
福島第一原発事故についてのさまざまな事後処理が完了していない現在、原発再稼働、原発新設は到底考えられない。
核のゴミの処理の方法も決まっていけないのに、前のめりで危険。福島原発の責任をどこも負っていないので、また事故があったときもウヤムヤになりそうで、避難させられたり、亡くなった人たちに対して責任逃れが可能になったから。
人類だけのものではない地球をこの200年ほどで、人類のためだけに、億年という単位で作られた化石燃料である石油や石炭などを掘り尽くし、二酸化炭素をまき散らし、地球を破壊しています。さらに、現在、人間で制御不能な原子力に頼ろうとしているのは危険すぎます。さらに、その原子力発電による廃棄物の処理については、人類は地球、人類への悪影響について解決策を見出していません。これから地球で暮らす私の子ども、孫の世代の生活をまったく考えていない今を生きる人類だけがよければいいという発想には絶対に反対です。
3.11の原発処理も出来ていないのに。地震大国日本が、この先原発を抱えて生活することは大きなリスクでしかない。有事が勃発した時も、他国からは海沿いの原発にミサイル飛ばされれば、この列島は瞬時に地獄絵図。
人間に制御できないものは使用すべきでないと考えます。
実施不可能な核燃料サイクルを前提にした核エネルギー利用はただの脅威でしかありません。
命を脅かす原発は未来への負の遺産であり、再エネで十分賄える電気を原発に頼る理由も必要生も皆無
福島第一原発事故で避難された方の苦悩を様々お伺いし、原発は百害あって一利なしだと思っております。原発再稼働反対ですし、新增設などもってのほかです。
新規建設には反対だが既存のものは再稼働しその稼働期限内に別のエネルギー源に移行するべき

放射線廃棄物の処理ができない現状で、新たに原発を稼働することなど論外である。未来に負の遺産を遺すことなどできない。
核のゴミが処理できない。
放射性廃棄物の最終処分の問題になんら解決策がないのに、これ以上廃棄物を増やしてどうするつもりか。40年を超える原発の危険性を考えると再稼働などとてもない。
原発を、全停止しても日本はやれてるじゃまいか。
南海トラフや首都直下、北海道などでも大規模地震の確率が高いことが分かっているのに、原発の維持や新設を行うことは、地震大国日本ではリスクの高すぎる選択だから。今の安全基準は、地震研究が進む前に作られたもので安全保障をするには満足なものではないため。
1.事故の被害の大きさを考えると事故率がゼロでない限り稼働するべきでない。2.ドローンなど同時多発的な攻撃、外国からの攻撃、隕石の落下などに対して100%の防御力がない、しかしその被害は絶望的規模になる。
百害あって一利なし。人間の手に負えないことはすべきでない。
被爆二世です。後世に禍根をのこしてはいけません。
福島でのあれだけ大惨事を生み出した事故であっても国、東電、誰も責任を問われない。責任を負いませず自分達だけに都合の良い主張をゴリ押しすることは許されないことと考えます。
地震、有事のリスク、使用済み核燃料の保管のコスト
温排水上昇につながり温暖化を強く進めるから。また放射性物質の管理、特に使用済み核燃料等の高レベル放射線廃棄物の恒久的管理は人類の手に余るものだから。(現状発生してしまった分は大深度で安全なところを探して最終処分とする他ないが、まず国内に本質的に安全を満たす場所はないかあっても極めて限られ処分場を決めることができるか分からない。何とか決まっても現在ある原発が順次運転終了するまでに出てしまった分の処理だけにすべきであり、今後発生する廃棄物を増やすべきではない。)
放射能を無害化する技術が現存せず、放射性廃棄物を無害化するまで保管しておける安全な適地がこの国には無い。 なにより、一旦事故が起こればその被害は甚大で損害賠償に関する法整備も全くなされておらず、不都合故にその被害を国は殆ど調査をしない。
反対①の主張がすべてを言い表していると思う。交通事故や飛行機事故、他のあらゆる事故と比べものにならない。福島原発事故を経験して、なおかつ原発推進することはありません。
一人の国民が道路陥没事故で見殺しにされました。その様な国や地方自治では一人の国民が道路陥没事故で見殺しにされました。その様な国や地方自治では原子力など分不相応であり、持続可能でリスクの少ない施策一人の国民が道路陥没事故で見殺しにされました。その様な国や地方自治では一人の国民が道路陥没事故で見殺しにされました。その様な国や地方自治では原子力など分不相応であり、持続可能でリスクの少ない施策にすべきです。
発電コストが安くても、建設や廃棄、賠償等全てのコストが国民に押し付けられて結局高物につく！高いのに危険極まりないって愚の骨頂でしか無いから www
東日本大震災後の福島原発の廃炉・末路を見た時に原発は日本を含めた世界が技術的に対応出来ていない発電方式であることが判明している。従って、その様な外がある原発を増やすとか再稼働するとかはもってのほか。政治家の頭が悪すぎ。
東日本大震災級の地震でも事故を起こさないための十分な対策と、放射性廃棄物の処分場所を確保するまでは、新規建設は控える方が良いと思います。それまでは、設備の改修や、津波で電源喪失することがないように補強するなどして、既存原発を活用することが好ましいと思います。技術を廃れさせない為にも、必要悪だとも思います。

原子力は人間の力では制御不能です。原発が安全という嘘に騙されている。安全なら原発設置地に対する政府の過大な優遇は何の為に？金で安全は買えません。
危険、無駄
必要性が明確で無いため新規建設には反対
原発事故は安全ではないのにあまりにもリスクが大きすぎる。始末ができないものを造るべきではないと思う。
事故が起きなくとも基準値内の汚染物質が垂れ流されていて、環境にも人体にも悪影響である。また維持費や災害時のコストは莫大であり、廃炉も含め負の遺産でしかない。
・自立安定性(スイッチ切れれば止まる)の無いシステムだから。・使用済み核燃料や放射性廃棄物の無害化が不可能だから。・事故時の影響が大きすぎるため。
原発の危険性が周知されていない事が残念です
現在の原発は耐用年数を超過しており、再稼働すべきでない。また、コントロール不可能な原発を新規で建設するべきではない。
少なくとも只今のところ、原子力は人間の手に追えないものと思います
稼働を始めたら、その残骸を現在処理することができないため
たとえテロがなかったとしても、大規模自然災害が頻発する日本列島において、原子力発電を行うことそのものが、自殺行為であり、将来に計り知れないリスクをもたらすから
参考として掲げられている反対意見の通りだと思います。
原発は コストも高く、使用済み燃料の処分も決まっておらず、ウラン採掘から原発運転・廃炉まで従事する労働者や近隣住民を被曝リスクにさらす問題だらけの発電方法であるから。
放射能を無毒化するには非常に長い年月を経るしかなく、現時点で人為的な技術はない。ウラン採掘から使用済み燃料の処分まで放射性物質を漏らし続けるのが前提の原発を再稼働、ましてや新規の建設などはあり得ないと思う。新規建設はなかなか国民の同意は得られないと思うが、老朽化した原発を元々決めていた耐用年数を後から延ばして運転するのは理論の破綻を象徴している。
コントロール不可能なモノは使うべきでは無い。
意見交換の動画を繰り返し見たが、原発肯定派でも発言としては「リスクは有るが、当面 原発の選択肢も残しておいた方が良い」にしかなくなってないように思える。(内心はもしかしたら原発を増やしたいのかも分からないが…) 肯定派の「現実を見ろ、現状 脱原発は無理だ」の意見が本当に”現実”だったと仮定しても、今すぐには止められないと言うだけで、積極的に推進(原発を増やす)理由にはならないであろう。自分としては期限を切って脱原発を目指すべきだと思う。新設には強く反対する。どうしても原子力施設を残したい場合には、主に研究目的の施設(発電は副次的)を日本に1基のみ残し、他は早急に廃炉を目指すのが良いと思う。研究機関では放射性廃棄物の処理方法や”絶対に安全(100%)”と言える原発施設の開発研究をして貰いたい。「想定外」という言葉は聞き飽きました。ただ、研究開発費用(税金)を投入するなら再生可能エネルギーの研究開発に投じる方が有意義な気がする。
福島原発事故があったようにコントロールできない物、事故後の汚染などデメリットの方が圧倒的に多いものはだめです。なにより原発利権だし。
地震の多い日本では、福島のような事故が起こる可能性が指摘されていたにも関わらず、国も電力会社幹部の誰も責任を取らない旨の判決が出てしまい啞然としています。核のゴミ処理問題もずっと棚上げされており、無責任の極みであり、原発には反対です。
安全でないから。なくて良いと思う。

事故のリスク、放射性廃棄物の処理方法が全く解決しないのに、人類の自殺行為に他ならない。
原発は安全上の問題と使用済み核燃料の処分方法が未確立であることから、順次閉鎖していくのが原則。新規建設は必要ない。
島国かつ地震が発生しやすい日本に万が一起きた場合のリスクが大きいから(地震や有事)
原発政策は解決すべき技術的課題が多く、未解決のまますすめることは後世の人たち負担を強いることになる。
原発有事の際の近隣住民避難計画があいまいのまま原発を存在させることはあり得ない。
国際情勢に左右されないというのは石油の輸入を想定と考えるが、それは再生エネルギーでも同じである。エネルギー施設は戦争になった場合、攻撃対象になるのはどれでも同じだが、原発は攻撃以上の被害を出す。そもそも、日本は世界に類を見ない地震列島であること、科学技術力が低下していること、人間が行うことには絶対安全はないという、知的かつ謙虚な姿勢を持てば、原発は廃止を目指すべきと判断せざるおえない。
原発はウランの採掘 から 使用済み燃料の処理までの工程で、co2 を大量に発生し、経済的にも効果がない。核燃料サイクルは破綻している。
放射線の後始末は人間の手に負えるものでは、ありません。このまま続けると、未来がありません。
大きな国家的リスクをとるべきではない。 原発は、被爆労働者なくしては進められないものである。
原子力利用技術の維持の為現存原子力発電施設の維持管理、利用は必要と思うが、新設は反対、基本は原子力以外の再生可能方式に統一。石油エネルギー使用の発電も禁止。
原発は万が一の事故時の放射能被ばくリスクがあり、生命にかかわる重大な健康被害は、原発以外の発電方法にはありません。比べるものがないほどのリスクの甚大さは福島第一原発事故が証明しています。また、放射性廃棄物の大きな課題＝核のゴミ、使用済み燃料といった原発の発電に伴って生じる廃棄物の行方は未だ不透明かつ未解決であり、原子力エネルギーのこれ以上の使用は控えるべきです。取り組むべきは原発事故被災者への支援であり、核燃料サイクルの頓挫を認めて撤退することであり、放射性廃棄物の行方を模索することです。それ無くして、新たに原発の使用を認めるべきではありません。
1基の廃炉も実現していない状況で、さらに、再稼働・新設など、ありえない。
水と太陽光発電から得た電力によって水素生産し それを エネルギー源とする
建造からの経年劣化、および新規を建設することのリスクの大きさ。
絶対的な安全性は無く、重大事故時には他発電システムにはない深刻且つ広範囲に及ぶ放射線被害を生じる。
安全神話を信用して居ない
私たち人類は原発をコントロール出来るほどのレベルに達しておらず、自分たちの力を過信することは愚かなことだと思います。現に原発汚染水を海に垂れ流し、汚染土の押し付け合いも起こっているのですから、原発をコントロール出来ていない証拠です。よって、私は原発の再稼働及び新規建設に反対です。
地震など災害のリスクのある日本で、 原発を安全に運用することは、あまりにも現実的ではなく、コントロールすることもできなかったから。また、社員や土壌・海水の汚染、近隣の住民の甚大な健康被害や生命リスクも高すぎる。 未来にも原発による負の遺産や汚染をこれ以上残すべきではないから。
火山国で、断層も多く、いつ大地震が起きてもおかしくない。故、原発は危険すぎる。
いらない
地震が多い国だから向いていない。
福島県中通り在住の者です。 原発に反対する理由は、放射能の恐怖もちろんですが、他にも理由があります。 東電福島第一原発の事故の時に私が一番思ったのは人々の分断・対立。 浜通りから中通りや会津地方に

<p>避難して来た人々とのトラブル、県外へ避難して行った人々が避難先で(途中の道中でも)遭遇したトラブル。子どもたちが避難先の学校で被災を理由とするいじめにあった例もたくさん聞きました。巷では「いままで原発のおかげで潤い、よい生活をしてきたんだから仕方がないじゃないか、今更騒ぐのはどうかしている」という意見(不当だと思います)。SNS を見れば原発に反対する人々と経済を優先する人々との鋭い対立。など混乱の極みでした。これらは原発がなければ起こらなかったこと、政府がお金や詭弁で人々を騙し続けて原発推進してこなければ起こらなかったことです。人々の健康や生命・財産、社会の経済、それだけでなく人心を荒廃させ、精神的にダメージを与えた。この一点だけでも絶対反対の理由になります。「賛成側の主張」の③は理解できますが、⑥⑦は全く同意できません。人間がその技術で全てを制御できるように思うのは酷い傲りだと思います。計算で予測できない物事はたくさんあります。ヒューマンエラーも必ず起こるもので、完全に防ぐことはできません。権力者の恣意により事実がねじ曲げられたり、信頼できる議論が覆い隠されたり貶められたりすることもあるような信用できない体制の中でならなおさら、一部の科学者や技術者たちが安全を主張しているからといって、信じることはできません。誤って不具合が出た時に修正・修復すれば済むような性質のものとは違います。ひとたび事故が起きれば取り返しのつかない甚大な影響をもたらす性質のものです。「反対側の主張」の⑧には賛成できませんし、④にも多少疑問はありますが、それ以外はとても正当な議論だと思います。</p>
<p>日本は地震頻発国。南海トラフ地震も必ず来るし、原発事故は同時多発する可能性が高いので危険性の面で反対。また、トイレのないマンションは誰も買わないと同じ理由で原発から出る使用済み核燃料の処理ができずさらに増えていくことを懸念する。無害になるまで途方もない年月が掛かり全地球生命に対する人類による冒涇が人類滅亡後にも残る。電力需要が逼迫するなど嘘偽りを言う反省のない電力会社、公金を湯水のごとく費やす政府が何を言っても信用されない。利権絡み、今だけ金だけ自分だけの己の身であるが本当のことをまずは語れ。コストも処理することを含めれば断然原発は高い故でも反対。</p>
<p>・原発はエネルギー効率が低すぎて、もはやエネルギー源としての合理性を失っている。・エネルギーの大部分を温排水等の形で放出し、せっせと地球を暖めている。・最も有望な未開発ウラン鉱床を抱えているのは北朝鮮であり、原発推進は必然的に北緒戦を支援することになる。・Co2 排出は発電よりもむしろ製鉄。・原発は大都市ではなく辺地に建設され、国内分断を助長する。</p>
<p>廃炉コストを考慮すると経済的優位性がない。また、放射能汚染リスクをゼロにすることは不可能。</p>
<p>安全管理は不可能だから</p>
<p>事故が起こった場合の影響が多すぎる。次の世代に負の遺産を残す。もう福島を忘れたのか</p>
<p>正常に稼働している間はコストとして優れているが震災時に甚大なコストと国民の命が懸念されることから反対。既存原発は老朽化、生産効率、より安全性を考えて順次建替えを進めてほしい</p>
<p>安全性確保の信頼性が確保されていない。</p>
<p>安全で安い、という主張は間違っているから。</p>
<p>制御も処分もできないエネルギーに依存してはならない。次世代や環境に負の遺産を押し付け続けることになる。</p>
<p>南海トラフ地震が起こると言われている中、災害が起きた際の原発事故のリスクの方が大きい為</p>
<p>原発はブレーキのない車、早く廃棄すべき</p>
<p>原発再稼働だけなら賛成だけれども、新規の原発建設は今ではしてほしくないです。大きな地震が来るであろうと言われているので安全面で不安が拭えないからです。日本は周りが海なので原発ではなく、水力発電にもっと力を入れていくべきだと思ってます。</p>
<p>安全性についての設計上の考慮が不足していたことが福島で明らかとなったにも関わらず、おそらく利権によ</p>

<p>り、本来は推進は手段のはずが目的化してしまっていて「やめられない」ことが優先され、誤魔化しが今もなおなくなっていない・続いていること。また各種基準などの見直し後でも想定可能な事象を想定外・考慮外としている部分が多く、完全性が低く、とても十分な考慮や改善が行われたとは言えない。何より、討論でも触れられていたように、原料であるウランは輸入に100%頼っていることを誤魔化しているのは問題外であり、プルトニウム再処理はすでに破綻が明確化されていることも明言すべき。それらを恣意的にうやむやにしたまま、利権のために再稼働や新規建設を進めるのは「いい加減である」と考えるため。</p>
<p>放射能は処理する方法がないから</p>
<p>最終処分すら出来ないものを作る意味がわからない。プルトニウムなど。福島原発で日本人は学んだ。原発は安全ではない。</p>
<p>原発ほどお金のかかる発電はないから、</p>
<p>無害化できない核廃棄物をこれ以上増やさない</p>
<p>現在のエネルギー資源における供給バランスやコスト的なメリットを考慮して現存原発は安全性を可能な限り確保して継続利用しながら、再生可能エネルギーの開発促進に全力を尽くしていくべきである。且つ新設原発などもっての外であり、むしろ現存する原発の安全かつ迅速な廃炉研究にこそ大きな予算を付けて促進することが重要である。</p>
<p>今だけ自分だけ利権だけで、すでに崩壊した安全神話にすがり次の世代のことを何も考えていないバカ共の愚策に賛成することはできない。</p>
<p>経済性の面でいえば、経産省自身が、露天掘りできる分は限られているのでウランの採掘コストは不可逆的に高騰する仕組みになっているとレポートを公表しています。また、技術面でいえば、核燃料の半減期が数千・数万年単位で使用後も長期の管理が必要になるのに対して、器となる原発施設や使用済核燃料の貯蔵施設などは施設の寿命が数十年単位と短く、不均衡であるため長期に渡る危険性を免れないと考えます。</p>
<p>原発の安全管理は人類の能力では不可能である。</p>
<p>トイレ無きマンションは無責任。</p>
<p>地震災害等による長期的な安全性が担保されていない。地震国にとってリスクが大きすぎる。汚染廃棄物の処理方法が見えない。</p>
<p>核燃料廃棄の方法も決まっていない状態なので原発の稼働には反対</p>
<p>核開発につながっている 核のゴミは未来永劫にわたり残り続ける</p>
<p>制御不能なエネルギーは資源と言えない</p>
<p>原発は地震国日本が持つにはリスクが大きすぎるから。</p>
<p>原発の出す核廃棄物が処理できないから</p>
<p>前掲の反対意見のとおり。</p>
<p>稼働可能な原発は利用しつつ、むやみに現在の技術で原発を新規ですすめるべきではない。核融合等新しい技術開発に注力し、火力は別的手段、再生可能エネルギー等を利用すべきと思う。</p>
<p>電気が不足というのはまさに陰謀論の見本です しかも現実には無駄な電力使用が多すぎる 今の半分でも十分</p>
<p>核燃料のリサイクルも安定して行う見通しが立っていない上、いざという時の対処についても到底信じられるものではないと感じている。現状の安定のために将来の不安要因を許容するよりは、コストを許容して原子力発電脱却を進めるほうがいいのではないかと感じています。</p>
<p>原発に反対だから。燃料の廃棄場所がないなど。</p>

再生可能エネルギー中心のエネルギー政策を進めることが将来世代への責任を果たすことになると思う。
欧州並みのちゃんとした原発に改修もせずに、今後いったい何回 3.11 の人災を繰り返すつもりなのか。
コントロール出来ていない。廃棄物処理の問題や地震、津波等で一度被災した場合の影響があまりにも大きい。日本が国として、人間としての信用信頼を深めていくために、安易な考えで手っ取り早さや便利さを選択せずに不便でも安全な方法を選ぶべき。(安全第一)
今後も安全性を主張し原発を使い続けるのなら、是非「最大の電力消費地である(関東等の)都会地に必要数の原子力発電所を建設&稼働させ、僻地に集中する既存原子力発電所を逐次閉炉」「国の原子力関連省庁部局は、稼働中の原子力発電施設近隣に設置」を行ってもらいたい。また、話題のフクイチ放射性残土についても、永田町や霞ヶ関の道路やビル建設の資材として「大いに活用」して欲しい。「安全だ」と主張し続けるなら、先ずは率先して見本を！
未だに処理ができないフクイチを見ていて、本当に原発が制御可能なのかわからないから。
地震国の日本に、原発を作ってはいけないと考えるから。
賛成側の主張をみて、こういう考え方だと安全安心と納得できる主張じゃないから
安全は何ものにも代え難い。
たくさん理由がありますが、一番大きなものは、放射性核ゴミの安全な処理方法がないということです。これは私たちの子孫に対して、とんでもなく無責任で、倫理的な犯罪行為だと思います。
災害や有事など安全保障の観点から、また燃料処理の観点からも増設は悪としか考えられない。
原発からでる廃棄物処理の見通しが「無い」日本国内では、負の遺産をこれ以上増やすことは認められない。
高コストな上、事故の責任を誰も取らない。
既存の原発は耐震対応に疑問だ。地震の震度が大きくなっている今、不適切だ。
原発を稼働させればさせる程、核のゴミの量が増える。地震は何時、何処で起きるか、予知不能。地熱発電を含む自然エネルギーの活用で日本は十分に発電量を賄える。
人類には扱えないものだから
将来的な安全性に欠ける為
地震大国日本に原発は避けるべき。東日本大地震の 10 倍の被害があると言われる南海トラフ地震の危機が迫っていると政府自身も警戒を呼びかけているのに、全く矛盾している。原発をなめるなど言いたい。
もし事故が起きて放射能漏れが発生したら人命にかかわるから反対します。
福島原発の廃炉も見通しが立たない時、この地震国である日本では原発は無理です
危険でしか無い
原子力が人間の制御不能なエネルギーであるから。
安全性の観点から言って正反対の方向である。
世界全体で電気消費量を減らしていく取組みが必要だと思うから。
地震国として不向き
最終処分の方法が確立していない、見通しも立っていない、という事実がある以上、このまま進めるべきではない。
放射性廃棄物の処理方法が確立していないし、地震やミサイル攻撃に対する対策も不十分。また避難場所やルートも未確定の場所が多い。
燃料棒の製造時に大量の CO2 を発生。使用済み核燃料の処分方法も含め安全性に欠ける。

自然災害、事故があったら住めなくなる。
事故のリスクの高い物は必要がない。
1. 災害、戦争、テロ、事故等による、原発の放射能リスクを許容できない 2. 廃炉／核廃棄物処理コストが高すぎる 3. 太陽光、風力、地熱等の再生可能エネルギーに注力すべき
既存の原発で行なえばいいと思います
核のゴミが解決できていない。
危険で高コストで核のゴミを後世に押し付け、経産省や原発事業者は信頼できない。
言語道断です。サステナブルエネルギーの変換可能な技術があると思います。コストだけの話であれば、日本の財源で海外の無駄買いをなくせば良いだけ。原発などゴミや事故、健康被害に補償もないものに依存する気はなし。
リスク面が何一つ解決されていないだけでなく、実は経済的な優位性が無いことも、すでに明らかだから。
現在の日本の原子力発電は、最終処分ができないのに稼働させている。下世話ではあるが「トイレのない建築物」である。最終処分まで一体だれが責任を取るのか。東日本大震災で被災し、汚染稲わらの保管処分に苦労したものから言わせてもらえば、原子力発電が安全なのであれば、受益者負担の原則から一番使用量の多い場所に建設してもらいたい。そして最終責任を取ってもらいたい。特に、推進派の方々には原子力発電所の付近に移住していただきたい。
逆に賛成できる理由が見つからない
使用済核燃料の保管ができない。廃炉の処置が不可能。温暖化の大きな原因となる。不経済。
使用済み核燃料および保守点検作業で発生する放射性ゴミの処分地(安定した地層もない)が決まっていないのに原発を稼働させるのは、例えるなら停電し水道が止まっているマンションのトイレを使い続けるようなものである。
原発以外の代替エネルギーを積極的に取り組みべき。
原発のコストが高すぎ、万が一の起こる事故の危険が大きすぎ、廃棄物の処理さえままならない。こうした状況で原発を再稼働、新設することは、論理的に破綻している。
東日本大震災での原発事故の収束や総括もまともにできていない中での再稼働は絶対反対である。浜通りの帰還困難区域には両親の実家がある。
放射能を廃棄するところがない。放射能廃棄物が限りなく溜まってしまう。人類、いや地球生物の敵だ。
完全な安全が保証されるまでは反対
地震が頻発し、火山もいつ噴火するかわからない日本において、電源を喪失するだけで壊滅的な被害が生じることが明白な原発、莫大な費用がかかる原発、核のゴミの処理法さえ確立されていない原発を再稼働したり、ましてや新設するというのは真っ当な人間の考えることではないと考えるので
巨大地震がたびたび起こる日本での原発はありえません。
再稼働は安全性が信頼出来ない。新しく原発を作るなら使用済み燃料の廃棄場所を確保すること、そして経費等も算出して出してもらいたい。
原子力は、まだ人類の科学では、制御できないと思う。いったん暴走すると、計り知れない被害が、生じると思う。
日本列島は地震がいつでもどこで起こるかわからず、人為的なミスも起こるかもしれず、40年ごえの老朽原発など事故も心配、攻撃の対象になることも100%ないとは言えず、危険だから再稼働は反対 即時廃炉に 新設は不要 お金も時間も労力もかかるから 再生可能エネルギーなどに力を注ぐべき

地震大国の日本で原発を稼働することは、危険極まりない事だと思います。
東電福島第一原発は、いまだに、廃炉のめどもたたず、汚染土の処理も進まず 私は、福島県にずっと住んでいますが 本当の復興を感じられないから。
安全が確証されないものを動かしてはならない
核のゴミ処理も不可能なのに自殺行為だ。
原発システムは発電技術として持続可能性がなく、廃炉費用も含めると経済合理性もなく、重大事故が起きると日本列島の広範囲を汚染して人的・社会的・経済的損害が致命的になる危険性がある。
危険で高価で子孫に膨大な負担を負わす愚行です。
フクシマの責任を誰も取っていない 同じ悲劇を何度繰り返せばわかるのか？
廃棄物の処理が出来ていないから。
福島原発事故を忘れてはいけない
安全の保証が無い。
ダブルバレル問題になっています。私は現存する原発再稼働には反対で、新規設立には賛成です。理由は、旧施設の老朽化に併せて活断層上にある施設では地震による耐久性に不安があります。一方、発電コストや供給の安定性から原発の必要性を強く感じています。そのため、地質調査やハザードマップなどを参照して、慎重に新規建設をすることに賛成です。
原発は核被害をもたらすから
すでに原発が破綻することが明らかだから
原発の危険性を完全に排除することはできないため、原発と人類は共存できないと考える。
安全が担保されていない。トイレのないマンションのままである。
10万年にも及ぶ途方もなく長い年月管理の必要な核ゴミを生み出す原発を動かすべきではないし、さらに新設などあり得ない。
原発の稼働そのものに反対であり、再稼働もましてや新規建設など論外。即刻全面廃止の一択しかない。
日本は地震大国であるため事故が起こりやすく事故が起こった際の被害が甚大だから
人類の命がかかっているから。
原子力を安全に使うことはできない。事故で甚大な被害がでることは悲惨な現実で証明されている。
地球に還元できないもの、取り返しのつかない事故を起こすものを存在させてはいけない。各自が節電すべき。わが家も無理なく節電して家族4人で月間1万円以内を実現している。
一度事故が起きれば、今の福島現状を見れば分かるように、もう核燃料のゴミを廃棄する場所もなく、人々は未だに風評被害に悩まされて、安心な生活を送ることが困難になっているから。
原発は、災害時の被害が底知れない。現に福島原発事故で、そのことが証明されている。後処理費用が莫大。住民は故郷を失う。自身大国日本には、相応しくない。かつ、原発の原材料、特に使用済み燃料の処分方法も見つかっていない。日本では処分地も見つけることは、不可能に近い。
非合理で極めて危険な意見だから
現存する原発の再稼働も認められない。
東京で電力確保が必要ならば、東京電力は東京に原発を作ればよい。
・必要な冷却水の点から原発立地が海岸部に限定されるので、国防の観点から弱点の拡大化に直結するため。
現在あるものを使いながらも、より危険性の少ないエネルギー・発電方法を開発、確保して欲しい。

福島事故でもわかるように、想定外が命取りであり、また、制御できないものであることが判明。燃料棒は 10 万年も保管する必要があり、現時点では明確な方法が確立されていない。後世に負の遺産を残すことになる。
トイレの無いマンション
廃炉ができない。事故が起こった場合の安全がかくほできていない。
日本は地震大国であり、原発への対策が十分に取れていないから(これからも対策は無理だと思います)。
・原発は人の命と健康を犠牲にした発電手段であること。・日本の将来を考えれば、使用済み核燃料はこれ以上増やすべきではないこと。・核ゴミの捨て場が無いこと・原発の過酷事故を防ぐには原発を止める以外に手段が無いこと
原発には放射能がつきものだから
原子力発電が孕む危険性は、きわめて長期にわたるものであり、ひとたび事故が起これば、推進派が近視眼的に主張する利点管を吹き飛ばしてしまうほどの、厄災に見舞われる。危険を将来に先送りし、蓄積させていくことは許されない。
甚大な被害をもたらす事故の危険が否定できないから
他の発電方法に比べて、デメリット(被曝、放射能汚染)が長期にわたるため。
原発による発電は、使用済み核燃料や原発の廃棄までのコストで考えると、決して安価では無い。
万が一事故が起きれば取り返しのつかない事態になる。放射能汚染は除去不可能である。地震大国には向かないエネルギーである。
新規に原発を建設するなんて言語道断です。自然エネルギーを利用した方がいいと思います。
予見できなければ責任は無い判決だが、その被害は甚大である。全てインシデントは予見できるとの前提には同意できない。
危険、コスト高い
事故を起こした東電の誰一人責任を問われなかったこの国の体質では、原発の安全管理や対策にリソースを割くインセンティブは働かない。リスクや損害はすべて国民に押し付け、経営陣は目先の金儲けだけに走り「やるフリ」だけでごまかす。そんな体制で危険なものを扱う資格はない。
福島からの学びを忘れてはいけない、存在する限り、どんな安全対策を取っても絶対に安全はあり得ない。
現状、他の発電方法にあまり期待できない。再生可能の自然や未来への影響、火力による温暖化ガス排出など、懸念点がある。そのため、原発は必要だが、現状の安全基準で良いとは考えられないし、核廃棄物や廃炉の処理方法の確立も必須。老朽化した原子炉の利用にも反対。そのため、原発は必要だが、今の再稼働、新設には反対する。
既存の原発再起動は、電力確保のため必要と思うが、新設は現地住民の理解が得られないと思う。
原発を稼働しなくても、現在電気は足りる。原発ほど高くつく電気はない。原発をやめると実は電気代は安くなる。一旦事故が起きれば、命、全財産、生業を失い家に帰れない現実を直視すべき。それ程の代償を払わねばならないエネルギーは不要である。
最終的な放射性廃棄物の処分手順が不明な事、原発稼働の安全確保にかかるべきコストも高く、経済的とはいえない。3.11 の大震災以降も原発関連の施設については隠蔽体質が見受けられ、近年の報道でも安全管理について杜撰な面が目立つ事から。
子供の頃「出したら片付ける」「開けたら閉める」と言われた。大人になっても「物を作るなら、処分まで考える」のが筋だと思う。原発の「後処分」が出来ないなら手を出すべきでは無いのが当たり前です。
原発は攻撃を受ければ通常兵器であっても核攻撃を受けたのと同じことが起きる、危険極まりないもの。攻撃を

受けなくても地震等自然災害の多い日本において甚大な被害が出ることは経験済み。危険すぎるから。